KANSAIKIKI

総合カタログ　デジタル版V0.6

（2020年8月）

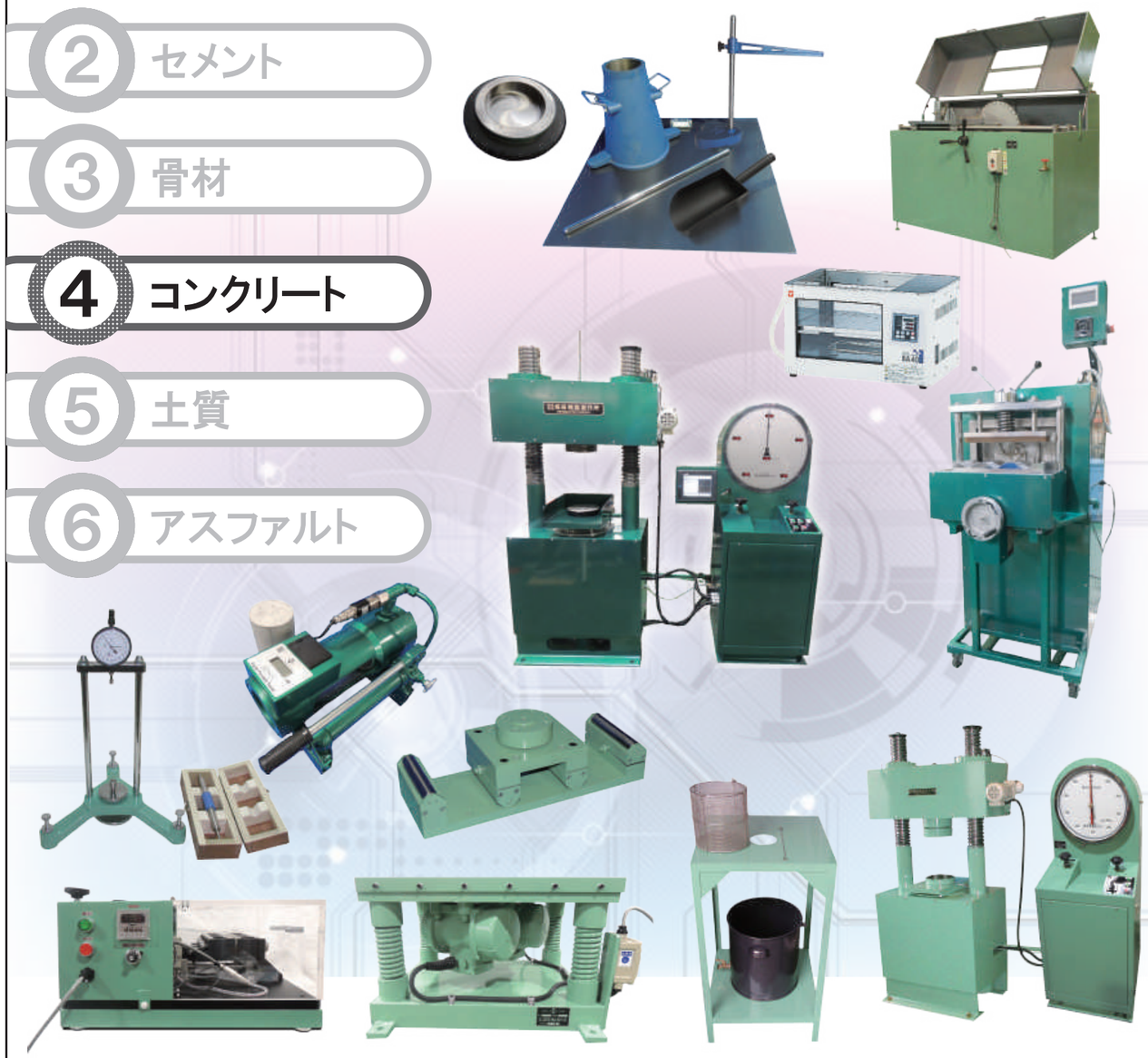
2 セメント

3 骨材

4 コンクリート

5 土質

6 アスファルト



株式会社関西機器製作所

4 コンクリート
CONCRETE

試験方法	規　格	ページ
コンクリートのスランプ試験方法	JIS A 1101	24
コンクリートの曲げ強度試験方法	JIS A 1106	25
コンクリートからのコアの採取方法及び圧縮強度試験方法	JIS A 1107	25
コンクリートの圧縮強度試験方法	JIS A 1108	26～27
コンクリートの圧縮強度試験方法（附属書1）	JIS A 1108	27
引張試験機、圧縮試験機ー力計測系の校正方法及び検証方法	JIS B 7721	28
フレッシュコンクリートの洗い分析試験方法	JIS A 1112	28
コンクリートの割裂引張強度試験方法	JIS A 1113	28
コンクリートからの角柱供試体の採取方法及び強度試験方法	JIS A 1114	29
フレッシュコンクリートの試料採取方法	JIS A 1115	29
フレッシュコンクリートの単位容積質量試験方法及び空気量の質量による試験方法(質量方法)	JIS A 1116	30
フレッシュコンクリートの空気量の容積による試験方法(容積方法)	JIS A 1118	30
ミキサで練り混ぜたコンクリート中のモルタルの差及び粗骨材量の差の試験方法	JIS A 1119	31
コンクリートのブリーディング試験方法	JIS A 1123	31
骨材の含水率試験方法及び含水率に基づく表面水率の試験方法	JIS A 1125	31
共鳴振動によるコンクリートの動弾性係数,動せん断弾性係数及び動ポアソン比試験方法	JIS A 1127	32
フレッシュコンクリートの空気量の圧力による試験方法ー空気室圧力方法	JIS A 1128	32
モルタル及びコンクリートの長さ変化測定方法	JIS A 1129	33
コンクリート強度試験用供試体の作り方	JIS A 1132	33～37
試験室におけるコンクリートの作り方	JIS A 1138	38
コンクリートのスランプフロー試験方法	JIS A 1150	39
拘束されたコンクリートの乾燥収縮ひび割れ試験方法	JIS A 1151	39
コンクリート生産工程管理用試験方法ー粗骨材の表面水率試験方法	JIS A 1803	39
フレッシュコンクリート中の水の塩化物イオン濃度試験方法	JIS A 1144	40
骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(化学法)	JIS A 1145	41～42
骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(モルタルバー法)	JIS A 1146	43
軽量型枠	JIS A 5308	43
膨張材のモルタルによる膨張性試験方法(附属書１)	JIS A 6202	44
膨張コンクリートの拘束膨張及び収縮試験方法(附属書２)	JIS A 6202	44
高流動コンクリートの充てん装置を用いた間げき通過性試験方法	JSCE-F511-2010	45
高流動コンクリートの漏斗を用いた流下試験方法	JSCE-F512-2007	45
高流動コンクリートのL形フロー試験方法	JSCE-F514-2010	45
コンクリートの凝結時間試験方法	JIS A 1147	46
コンクリートのＪリングフロー試験方法	JIS A 1159	46
舗装用コンクリート振動台式コンシステンシー試験方法	JSCE-F501-1999	47
加圧ブリーディング試験方法	JSCE-F502-2010	47
プレパックドコンクリートの注入モルタルの流動性試験方法(P漏斗による方法)	JSCE-F521-1999	48
プレパックドコンクリートの注入モルタルのブリーディング率および膨張率試験方法	JSCE-F522-2007	48
PCグラウトの流動性試験方法	JSCE-F531-1999	49
PCグラウトのブリーディング率および膨張率試験方法(容器方法)	JSCE-F533-2007	49
充てんモルタルの流動性試験方法	JSCE-F541-1999	49
プレパックドコンクリートの注入モルタルの圧縮強度試験方法	JSCE-G521-2007	50
鋼繊維補強コンクリートの曲げ強度および曲げタフネス試験方法	JSCE-G 552	50
まだ固まらないコンクリートの球貫入試験	ASTM　C360-55	50
フローテーブルによるコンクリートのフロー試験方法		50
コンクリート製品試験機(圧縮強度及び曲げ強度試験)		51～52
建築用ボード類の曲げ及び衝撃試験方法	JIS A 1408	54
ガラス繊維強化ポリエステル波板及び硬質塩化ビニル波板	JIS A 5701　JIS A 5702	54
建築用コンクリートブロック	JIS A 5406	55
プレキャスト無筋コンクリート製品	JIS A 5371	55
床仕上げ材用接着剤	JIS A 5536	55
建築用シーリング材	JIS A 5758	56
簡易圧縮試験機･引張試験機		56～58
その他		59～60
粘土がわら及びプレスセメントがわら	JIS A 5208　JIS A 5402	61
中流動覆工コンクリートの加振変形および充填性試験方法	NEXCO試験法 733	61

JIS A 1101　コンクリートのスランプ試験方法

・スランプ　試験器　KC−126

〈仕様〉

1	スランプコーン	上端内径100㎜×下端内径200㎜ ×高さ300㎜×厚さ5㎜　鋳鉄製
2	突き棒	直径16㎜×長さ550㎜　丸鋼先端半球
3	台板	600㎜×600㎜×3.2㎜　取手1箇所付
4	ハンドスコップ	丸型
5	検尺	目切り棒　鉄製メッキ付 スタンド及び定規

KC−126　スランプ試験器

KC−128　コーン用ロート

・スランプマット　KC−367

A　台板600㎜用
B　台板800㎜用
C　台板900㎜用

KC−367　スランプマット

KC−371　スランプシート

・スランプシート　KC−371

台版の上に敷くことで、こぼれたコンクリートをすばやく取り除けます。

・真鍮製検尺　目切り棒が真鍮製です。　KC−127

・コーン用ロート　アルミ製　KC−128

・写真撮影用台付スタッフ　KC−318

・写真撮影用検尺　KC−130

写真撮影のため標準目盛りと同時に大きな目盛りが切ってあります。

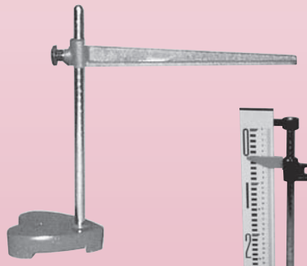
・スタッフ付検尺　KC−317

・ロング定規検尺　KC−132

標準型定規の長い物でスランプの大きい試料に使用します。
定規の寸法　長さ 350㎜

KC−318　台付スタッフ

KC−130　写真撮影用検尺



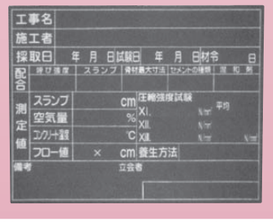
KC−132　ロング定規検尺

KC−317　スタッフ付検尺

・現場写真用ボード　KC−319

木製黒板脚付　600㎜×450㎜

写真は一例です。その他見積もり致します。内容についてはご相談下さい。ホワイトボードも制作致します。



〈製作一例〉　KC−319　現場写真用ボード

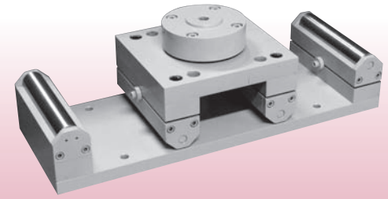
JIS A 1106　コンクリートの曲げ強度試験方法

三等分点載荷法によるコンクリートの曲げ強度試験装置です。

・三等分点載荷装置　KC−148

圧縮試験機に取り付けて使用します。

A　10cm×10cm×40cm用　スパン300㎜
B　10cm×10cm×40cm・15cm×15cm×53cm　兼用



KC−148　三等分点載荷装置

JIS A 1107　コンクリートからのコアの採取方法及び圧縮強度試験方法

コンクリートから切り取ったコアの圧縮強度試験で、負荷装置は圧縮試験機等を使用します。

【コア採取機】

・現場用　コアビットは別売り　KC−138

〈仕様〉

コアビット径	φ100〜φ150㎜
回転駆動	エンジン式
昇降(送り)	手動
送り	手動
給水	ギヤポンプ又は水道水を使用します。

・ポータブル型　コアビットは別売り　KC−139

〈仕様〉

コアビット径	φ100〜φ150㎜
電動機	AC 100V　1.5kW
送り	手動
給水	ギヤポンプ又は水道水を使用します。

・コア切断機　KC−140

〈仕様〉

切断径	φ100㎜
電動機	AC100V　0.75kW
ブレード	25.4㎜×12インチ

・コアビット　KC−141

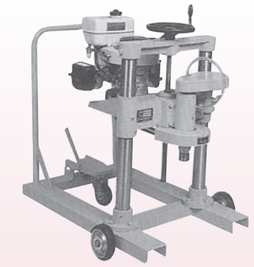
〈仕様〉

内径	A φ100㎜　B φ125㎜　C φ150㎜
長さ	200〜500㎜　標準 300㎜
取付ねじ	メーカーにより異なるのでアタッチメントが必要です。

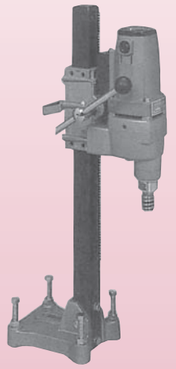
・ダイヤモンド ブレード　KC−142

〈仕様〉

外径	A 12インチ　B 14インチ　C 16インチ
長さ	2.5㎜
	A 2.5㎜　B 2.5㎜　C 3.0㎜



KC−138　コア採取機現場用



KC−139
コア採取機ポータブル型

KC−140　コア切断機

KC−141　コアビット

KC−142　ダイヤモンドブレード

JIS A 1108 コンクリートの圧縮強度試験方法

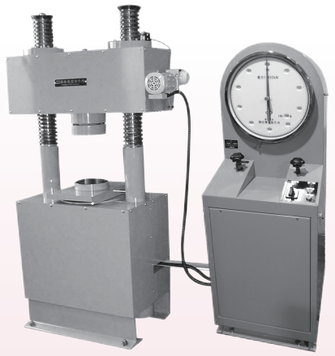
コンクリート供試体の圧縮強度試験を行う各試験機です。

【JIS B 7721の1等級相当】

・アムスラー式圧縮試験機 KC−143

〈仕様〉

	A	B
最大能力	1000kN	2000kN
切換能力	1000 500 250 100kN	2000 1000 500 200kN
最小目盛	各能力の1/1000	各能力の1/1000
ラムストローク	100mm	
支柱内側間隔	370mm	520mm
圧縮盤間隔	370mm	450mm
ポンプ電動機	200V 0.75kW	200V 0.75kW
クロスヘッド昇降電動機	200V 0.75kW	200V 0.75kW



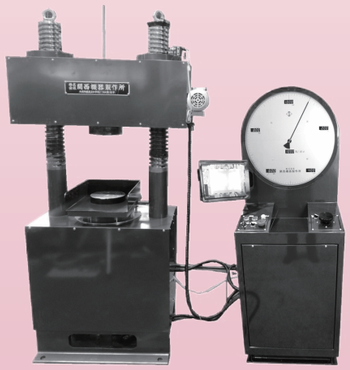
KC−143 アムスラー式圧縮試験機

・コンクリート自動圧縮試験機 KC−374

コンクリート等の圧縮・曲げ試験を計測・制御する動力・計測制御装置です。
動力・計測制御装置は設定に合わせた速度・応力条件の試験を自動で行う機能を備えています。
試験結果は動力・計測制御装置に付帯したタッチパネルにリアルタイムで表示します。

〈仕様〉

			A	B
			1000kN	2000kN
試験機本体	油圧シリンダ	最大能力	1000kN	2000kN
		試験ストローク	約 100mm	
	クロスヘッド	昇降速度	約 300mm/min(60Hz 時)	約 200mm/min(60Hz 時)
		昇降モータ	0.75kW（三相、AC200V）	
		支柱内側間隔	370mm	505mm
	加圧盤	寸法	直径 158mm	直径 215mm
		上下加圧盤間隔	最大 420mm	最大 450mm
		対応供試体	Φ50mm×100mm、Φ100mm×200mm、Φ125mm×250mm	
	寸法		約 670×500×1730mm	約 820×510×1960mm
	重量		約 1000kg	約 2700kg
試験力計測制御装置	制御盤(タッチパネル)	油圧制御弁	電気-油圧サーボ弁	
		計測レンジ	6 レンジ（1/1,1/2,1/5,1/10,1/20,1/50）	
			・タッチパネルでレンジ切替	
			・オートレンジ(測定レンジが自動切替)	
		試験力表示	タッチパネル表示（表示単位：kN）	
			・荷重値、最大荷重値、時間-荷重グラフを表示	
		試験力表示精度	指示値の±1%以内(JIS 1 級)	
		オーバーロード	想定レンジの 105～110%で油圧ポンプ停止	
		計算機能	圧縮強度又は曲げ強度[N/m ㎡]の計算・表示	
		ロギング機能	最大 21 試験	
			ログ内容：年月日、最大荷重、供試体寸法、荷重レンジ、製品名も記録できます	
			圧縮荷重又は曲げ荷重（1 秒毎）	
			圧縮強度又は曲げ強度	
		ログ内容外部保存	SD カード	
		撮影画面表示機能	試験結果・計算結果の一覧をタッチパネルに表示	
	表示盤(大型目盛盤)	最小目盛	1/1000	
		指針分解機能	5000 パルス/FS	
		指針チェック機能	アナログ指針校正	
	寸法		約 600×600×1569mm	
	重量		約 450kg	



KC−374 コンクリート自動圧縮試験機

・能力1000kN・2000kN圧縮試験機 KC−390

硬化コンクリート供試体の圧縮強度試験に適応した試験機です。
力計測器はアムスラー型、デジタル手動型、デジタル自動型のシリーズがあります。

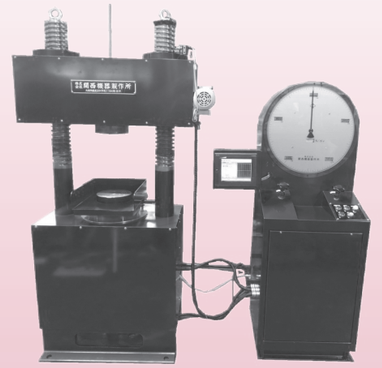
〈仕様〉

試験機本体

		A	B
油圧シリンダ	最大能力	1000kN	2000kN
	試験ストローク	約 100mm	
クロスヘッド	昇降速度	約 300mm/min(60Hz 時)	約 200mm/min(60Hz 時)
	昇降モータ	0.75kW（三相、AC200V）	
	支柱内側間隔	370mm	505mm
加圧盤	寸法	直径 158mm	直径 215mm
	上下加圧盤間隔	最大 420mm	最大 450mm
	対応供試体	Φ50mm×100mm、Φ100mm×200mm、Φ125mm×250mm	
寸法		約 670×500×1730mm	約 820×510×1960mm
重量		約 1000kg	約 2700kg

試験力計測制御装置 A B 共通

動力源	油圧ポンプ、モーター(0.75kW)
試験力測定方式	圧力変換機 容量 30 MPa
操作方法	手動ハンドルによる負荷、保持および除荷
測定レンジ	5 レンジ（1/1, 1/2, 1/5, 1/10, 1/20）
	・タッチパネルでレンジ切替
	（オプション：オートレンジ）
試験力表示	デジタル表示 タッチパネルに表示（荷重値、最大荷重値およびグラフ表示） 指示値の±1%以内（JIS 1 級）
	アナログ表示 目盛盤に表示（最小目盛 1/1000）
写真画面	日付、製品名、最大荷重、強度(N/㎟)、 供試体寸法、レンジ等表示 ※目盛盤は最大荷重を指します
試験記録	21 回分の試験結果を保存
記録の出力	SD カードによる
キャリブレーション	ゼロ調整機能付き（デジタルおよびアナログ）
故障警報	モーターサーマル、シリンダーストローク、荷重上限等
寸法	約 600×600×1680mm
重量	約 450kg
使用電源	3 相 AC200/220V, 50/60Hz
オプション	・100V, 3A コンセント、充電用 USB ポート ・オートレンジ ・レンジ追加 ・データ出力機能（データロガーまたはパソコン）



KC−390 能力1000kN・2000kN圧縮試験機

JIS A 1108 附属書1(規定) コンクリートの圧縮強度試験方法

【アンボンドキャッピング】

ゴムパッドと鋼製キャップを用いて、圧縮強度が10～60N/㎟程度の圧縮強度試験用供試体のキャッピング方法です。

・鋼製キャップ KC−321

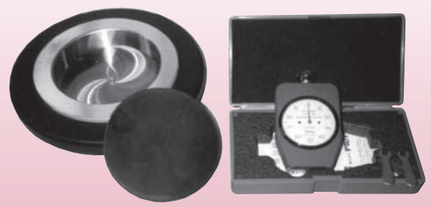
- A 100mm×200mm用 内径 102mm ゴムパッド1枚付
- B 125mm×250mm用 内径 127mm ゴムパッド1枚付
- C 50mm×100mm用 内径 52mm ゴムパッド1枚付(規格外)

・ゴムパッド KC−322

- A 100mm×200mm用 外径 102mm 厚さ 10mm
- B 125mm×250mm用 外径 127mm 厚さ 10mm
- C 50mm×100mm用 外径 52mm 厚さ 10mm(規格外)

・ゴム硬度計 タイプAデュロメーター KC−323

KC−321 鋼製キャップ



KC−322 ゴムパッド

KC−323 ゴム硬度計

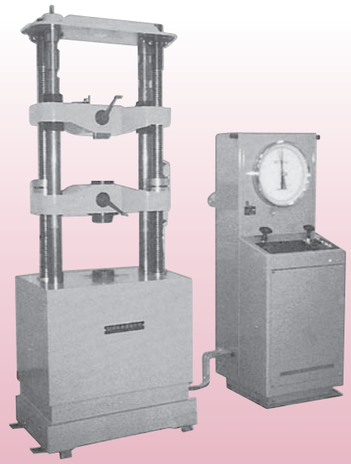
JIS B 7721 引張試験機・圧縮試験機−力計測系の校正方法及び検証方法

平板・丸棒等の金属材料及び各種材料の引張・圧縮・曲げ抗折試験を行う事を目的とした試験機です。負荷部は下ラム方式のため試験操作が適切な高さで行えます。

・アムスラー式万能試験機 KC−146

〈仕様〉

	A	B
最大能力	200kN	500kN
切換能力	200　100　50　25kN	500　250　100　50kN
最小目盛	各能力の1/1000	各能力の1/1000
チャック間隔	800mm	800mm
圧縮盤間隔	800mm	800mm
支柱内側間隔	450mm	525mm
ポンプ電動機	0.75kW	1.5kW
ｸﾛｽﾍｯﾄﾞ昇降電動機	0.2kW	0.4kW
丸棒用チャック	6〜12mm　12〜18mm	9〜18mm　18〜25mm
平板用チャック	0〜15mm　15〜22mm	0〜20mm　20〜40mm



KC−146　アムスラー式万能試験機

JIS A 1112 フレッシュコンクリートの洗い分析試験方法

フレッシュコンクリートの配合を洗い分析試験によって求める方法です。

・ふるい　網ふるい　0.09mm　0.6mm　5mm　KC−150

・はかり　電子天びん　KC−151
ひょう量 12kg　最小 1g

KC−150　網ふるい

JIS A 1113 コンクリートの割裂引張強度試験方法

コンクリートの割裂引張強度を測定するための装置です。

・上下加圧板 KC−152

A φ100mm×200mm用　B φ125mm×250mm用　C φ150mm×300mm用

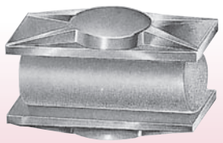
加圧面はすべて焼入れ研磨仕上げです。圧縮試験機に取り付けて使用します。

・ノギス KC−153

A 150mm　B 200mm　C 300mm

・型枠 KC−182

C 100mm×200mm　D 125mm×250mm　E 150mm×300mm



KC−152　上下加圧板

KC−153　ノギス

JIS A 1114 コンクリートからの角柱供試体の採取方法及び強度試験方法

はりの折片によるコンクリートの圧縮強度を測定するための装置です。

・圧縮板 KC−154

適用供試体　A 100mm×100mm×400mm用　B 150mm×150mm×530mm用
焼入硬度　ショア 70HS
平面度　0.05mm以内

・コンクリート供試体切断機 KC−155

〈仕様〉

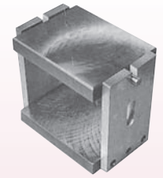
供試体寸法	最大W350mm×D350mm×H150mm （最大φ150mm）
切断送り	手動ハンドル送り　ラック式
ブレード回転数	1750rpm
ブレード	ダイヤモンドブレード　18″
電動機	200／220V　4P　3.7kW
外寸	W1640mm×D1000mm×H1200mm

・精密切断機 KC−349

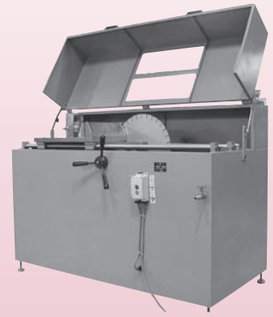
卓上に置いて作業のできる自動送りの切断機です。

〈仕様〉

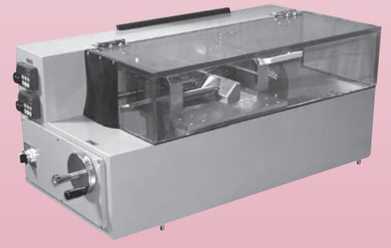
供試体寸法	50mm×50mm×200mm　最大φ50mm
切断送り	自動0.1kW　インバーター制御・手動
電動機	0.2kWインバーター制御
ブレード	ダイヤモンドブレード
外寸	710mm×360mm×310mm



KC−154　はりの折片圧縮板



KC−155　コンクリート供試体切断機



KC−349　精密切断機

JIS A 1115 フレッシュコンクリートの試料採取方法

ミキサー、ホッパー、コンクリート運搬装置、打ち込んだ箇所などから、フレッシュコンクリート試料を採取する方法です。

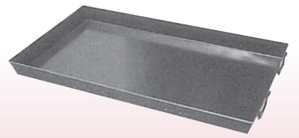
・練り板 KC−157

A 巾80cm×長さ120cm×深さ8cm　取手4カ所
B 巾60cm×長さ90cm×深さ15cm　取手2カ所
C その他寸法も製作致します。

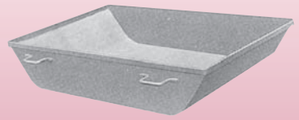
・練り板（マニュアル型） KC−158

鉄板製　取手 4 ヵ所付
巾60cm×長さ120cm×深さ15cm

・練り混ぜ器具 手練りスコップ KC−165



KC−157　練り板



KC−158　練り板（マニュアル型）

JIS A 1116 フレッシュコンクリートの単位容積質量試験方法及び空気量の質量による試験方法(質量方法)

フレッシュコンクリートの単位容積質量及び空気量を質量にによって求める器具です。

- ・容器 KC−159
  10mm 以下の粗骨材用　内径14cm×内高13cm
  KC−160
  40mm 以下の粗骨材用　内径24cm×内高22cm
- ・はかり　粗骨材10mm以下目盛2g　KC−84
  電子天びん　ひょう量 21/2.1kg　最小 1/0.1g
  粗骨材40mm以下　KC−85
  電子天びん　ひょう量 60g　最小 10g
- ・突き棒　直径16mm×長さ550mm　KC−83
- ・棒形振動機(棒状バイブレーター) KC−162

〈仕様〉

公称棒径	28mm
全長	784mm
振動体の長さ	475mm
振幅	1.8mm
重量	3.9kg

KC−159　容器　14cm×13cm

KC−160　容器　24cm×22cm

KC−83　突き棒

KC−162　棒状バイブレーター

JIS A 1118 フレッシュコンクリートの空気量の容積による試験方法(容積方法)

フレッシュコンクリートの空気量を容積によって試験する装置です。(人工軽量骨材コンクリートを用いたコンクリートにも適用できる)

・ローリング型エアメーター KC−163

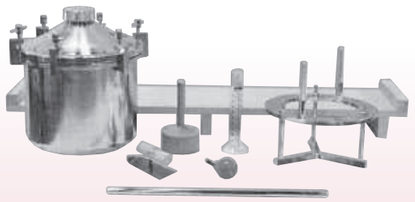
一定量のまだ固まらないコンクリートを本器の中でローリングして水とよくかきまぜ、空気を追い出し、その量を測定して含有空気量を求めます。常温、常圧で行われるため軽量コンクリートの空気量測定にも使用できます。

〈仕様〉

容量	12ℓ		
附属品	かきならし定規		1
	突き棒	直径16mm×長さ500mm	1
	木ハンマー	φ50mm	1
	コテ	15cm	1
	漏斗付散水管		1
	メスシリンダー	200cc	1
	スポイド	1号	1
	木製ころがし台		1

・立方向回転台 KC−164

容器を手動ハンドルで簡単に回転させる装置です。鋼製架台の上に回転装置が軸受けを介して取り付けられています。
容器を取り付ける時のためにストッパーが附属されています。



KC−163　ローリング型エアーメーター

KC−164　立方向回転台

JIS A 1119 ミキサで練り混ぜたコンクリート中のモルタルの差及び粗骨材量の差の試験方法

ミキサで練り混ぜたコンクリート中のモルタルの単位容積質量の差及び単位粗骨材量の差の試験器具です。

【空気量測定器具】

- ・容積方法　ローリング型エアメーター　KC−163
- ・空気室圧力方法　エアメーター 容量 7ℓ　KC−173
- ・練り板　KC−157
- ・練り板(マニュアル型)　KC−158
- ・ショベル(手練りスコップ)　KC−165
- ・ハンドスコップ　丸型　KC−166
  角型　KC−167
- ・はかり　電子天びん　KC−84
  ひょう量 21/2.1kg　最小 1/0.1g
- ・ふるい　木枠ふるい 4.75mm　KC−74

KC−165　手練りスコップ

KC−166　ハンドスコップ(丸型)

KC−167　ハンドスコップ(角形)

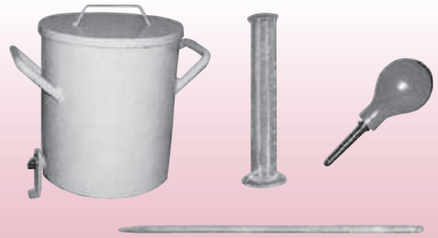
JIS A 1123 コンクリートのブリーディング試験方法

粗骨材の最大寸法が40mm以下のコンクリートのブリーディング試験装置です。

- ・ブリーディング試験装置 KC−168

〈仕様〉

容器	内径250mm×内高285mm　蓋及び傾斜脚付
附属品	メスシリンダー　100mℓ　ガラス製
	スポイド　45mℓ
	突き棒　直径16mm×長さ550mm　丸鋼先端半球



KC−168　ブリーディング試験装置

JIS A 1125 骨材の含水率試験方法及び含水率に基づく表面水率の試験方法

含水率を乾燥前後の質量差によって求める試験方法です。

- ・はかり　細骨材用　電子天びん　KC−169
  ひょう量 1200g　最小 0.1g
  粗骨材用　電子天びん　KC−170
  ひょう量 41kg　最小 0.5g
- ・乾燥器　KC−99

KC−169　はかり

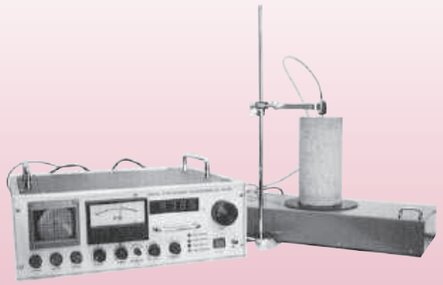
JIS A 1127 共鳴振動によるコンクリートの動弾性係数、動せん断弾性係数及び動ポアソン比試験方法

コンクリート供試体の縦振動、たわみ振動及びねじり振動の一次共鳴振動数を求め、これから動弾性係数、動せん断弾性係数及び動ポアソン比を求める場合の試験装置です。

・共鳴法非破壊試験機 KC−172

〈仕様〉

周波数測定範囲	300〜25,000Hz　4段切換式
周波数表示	10進 5桁デジタル表示
測定範囲	縦振動、タワミ振動、ねじり振動、 対数減衰率、ポアソン比
寸法・重量	巾430mm×高さ150mm×奥行350mm　重量 約8kg
収納箱	本体用　1個／附属品用　1個



KC−172　共鳴法非破壊試験機

JIS A 1128 フレッシュコンクリートの空気量の圧力による試験方法ー空気室圧力方法

フレッシュコンクリートの空気量を空気室の圧力減少によって求める試験装置です。

・空気量測定器（エアメーター） KC−173

メーターの指針がよりスムースに作動するベローズ型です。

〈仕様〉

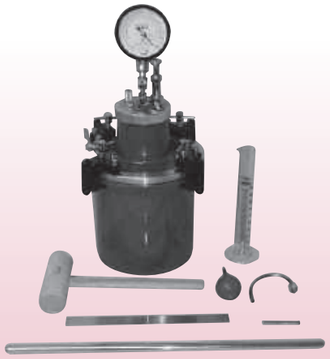
容量	ℓ		
附属品	突き棒	直径16mm×長さ550mm	1
	メスシリンダー	100mℓ	1
	平定規	巾25mm×長さ300mm	1
	スポイド	1号	1
	木ハンマー	φ48mm	1
	キャリブレーションパイプ		1組

・はかり 電子天びん　ひょう量 12kg　最小 1g KC−151

・レベラー KC−174

三本足でエアメーター本体の固定が安定する様になっており現場での作業をしやすくするための受け台です。

・キャリブレーションガラス 300mm×300mm×6mm KC−325



KC−173　エアーメーター

KC−174　レベラー

JIS A 1129−3 モルタル及びコンクリートの長さ変化測定方法

【 ダイヤルゲージ方法】

・コンパレーター（顛倒型） KC−179

モルタルとコンクリートの長さの変化を1台で測定できる兼用型の装置です。コンクリートの測定の場合は垂直にして測定します。モルタルの場合は90°倒してモルタル用の測定台で試験を行います。

〈仕様〉

供試体	モルタル用	40mm×40mm×160mm
	コンクリート用	100mm×100mm×400mm
架台	軽合金製	
測定枠	ステンレス製　モルタル用　コンクリート用	
標準棒	モルタル用	160mm
	コンクリート用	400mm
ダイヤルゲージ	モルタル用	5mm　1/1000
	コンクリート用	10mm　1/100

・ゲージプラグ KC−180

A モルタル用
B コンクリート用

・供試体型枠 KC−181

A モルタル用　40mm×40mm×160mm
B コンクリート用　100mm×100mm×400mm

KC−179　コンパレーター

モルタル用測定枠

A モルタル用

B コンクリート用

KC−180　ゲージプラグ

A モルタル用

B コンクリート用

KC−181　供試体型枠

JIS A 1132 コンクリート強度試験用供試体の作り方

コンクリートの圧縮強度試験（JIS A 1108 ）割裂、引張強度試験（JIS A 1113 ）曲げ強度試験（JIS A 1106 ）のための供試体型枠です。

・圧縮強度試験用型枠 KC−182

A φ50mm×100mm
B φ75mm×150mm
C φ100mm×200mm
D φ125mm×250mm
E φ150mm×300mm
H 100mm×100mm×100mm 鉄製
I 150mm×150mm×150mm 鉄製

・曲げ強度試験用型枠 KC−183

鋳鉄製の台板、横板、角板などで組立られ水密となるよう精密仕上とし締付も8ヶ所にしてあり、又横板のひずみを無くす為、上下2本補強が付けてあります。

A 100mm×100mm×400mm
B 150mm×150mm×530mm

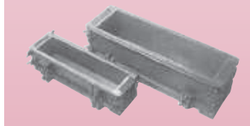
・角柱状継足型枠 KC−185

A 100mm×100mm×400mm
B 125mm×125mm×500mm

A φ50mm×100mm　C φ100mm×200mm　D φ125mm×250mm

I キューブ・モールド 150×150×150

KC−182　圧縮強度試験用型枠



KC-183 曲げ強度試験用型枠

KC-185 角柱状継足型枠

・タッチパネル操作型　コンクリート供試体研磨機

KC−326

コンクリート供試体3本の端面を同時に仕上げる研磨機です。

〈仕様〉

供試体及び本数	100mm×200mm　3本　　50mm×100mm　3本
スイング速度	約3回／分
運転時間	99h99m99s
研磨盤	φ200mm
研磨盤回転数	約1710rpm
研磨盤回転モーター	AC200/220V　0.75kW
スイングモーター	AC200/220V　100W　1/87
研磨量設定モーター	AC200/220V　25W　1/150

※現仕様はタッチパネル操作型です。
※125mm×250mm用台座も別注にて作成致します。(125mm×250mm　2本)

・サミット缶(軽量モールドサミット)

KC−186

軽量高品質ブリキ製で使い捨て型枠です。

A　φ5cm×10cm　　60本/ケース
B　φ10cm×20cm　　48本/ケース
C　φ12.5cm×25cm　　18本/ケース
D　φ15cm×30cm　　18本/ケース

・サミット缶用ペンチ

KC−187

サミット缶の開缶に使用します。

A　5cm×10cm　専用
B　各サイズ適応

・サミットホルダー

KC−188

サミットモールドの打込後の、搬送用です。

A　φ10cm×20cm用　　3ヶ/ケース

・ソノモールド

KC−189

紙管製使い捨て型枠で、封かん養生ができます。

A　φ5cm×10cm　　60本/ケース
B　φ10cm×20cm　　48本/ケース

・キャリア

KC−190

ソノモールドの打込後の、搬送用です。

φ10×20cm用　3ヶ/ケース

・プラモールド

KC−316

A　φ5cm×10cm　　60本/ケース
B　φ10cm×20cm　　48本/ケース
C　φ12.5cm×25cm　　18本/ケース

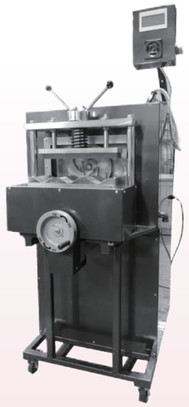
・ヒットワン

5cm×100cm　　60本/ケース　　KC−346

・キャップレックス

KC−191

横詰式型枠で、円柱状供試体型枠と同一形状のものを作成します。又両端面のキャッピングは全く不要です。



KC−326　コンクリート供試体研磨機

D　C　B　A

KC−186　サミット缶

KC−187 サミット缶用ペンチ

KC−316　プラモールド

KC−188　サミットホルダー(サミット缶は別売り)

KC−189　A ソノモールド

KC−190　キャリア(モールドは別売り)

KC−346　ヒットワン

KC−191　キャップレックス

・水槽用保温装置

KC−193

本装置は養生水槽保温の目的に使用します。

1　配電盤　　電源A C100V 単相又はA C200V も製作できます
　　容量 3kW
2　撹拌装置　　電源AC100V単相又はAC200V単相も製作できます
　　容量 0.1kW
3　投げ込み式ヒーター　　電源AC100V単相又はAC200V単相
　　容量 A 0.5kW　B 1kW
4　デジタル温度調節器　−10〜50℃

・操作パネル別置型恒温水循環装置サーモログプラス

KC−342

遠隔操作モニター搭載により、ラクラク管理!タッチパネル画面で簡単設定!異常原因文字表示機能で、すばやい対応!
水槽温度を毎時0分に自動で保存します。

〈仕様〉

	A	B	C
水槽容量	3㎥〜6㎥	7㎥〜10㎥	11㎥〜14㎥
電源	AC200V 30A	AC200V 30A	AC200V 40A
循環ポンプ	120／160	120／160W	120／160W
水中ポンプ	150W	150W	150W
ヒーター	3kW	6kW	10kW
冷凍機	0.75kW	1.5kW	2.2kW
外観寸法	W760mm×D510mm×H925mm〜970mm	W900mm×D710mm×H1105mm〜1150mm	

〈製品構成〉
本体(電源ケーブル4m)／操作モニタ(接続ケーブル10m付属)／熱交換器／熱交換器ケース／水中ポンプ(電源ケーブル6m付属)／SDカード(1枚)／取扱説明書／温度センサ検査成績書(社内検査)

・恒温水循環装置用洗浄キット

KC−327

〈製品構成〉
タケノコニップル　2ヶ
テトロンホース及びバン締付けバンド　2ヶ
ショークリーナー　1ヶ

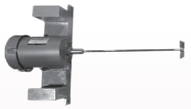
・投入型タイプ

KC−196

〈仕様〉

水槽容量	1㎥　　空冷
撹拌器	AC100/110V　15W
冷凍機	AC100/110V　0.3kW
ヒーター	AC100/110V　1kW
温度調節器	デジタル温度調節器
電源	AC100/110V　1kVA
外寸	W480mm×D460mm×H750mm
附属品	架台固定具

1　配電盤



2　撹拌装置

3　投げ込み式ヒーター

4　デジタル温度調節器

KC−193　水槽用保温装置

KC−342　操作パネル別置型恒温水循環装置サーモログプラス

KC−327　恒温水循環装置用洗浄キット

KC−196　投入型タイプ

・テーブルバイブレーター　KC−339

〈仕様〉

振動数	2410vpm/50Hz　3470vpm/60Hz
振幅	1mm
電動機	200VW　330W×2
電源	3φ3（3相）　AC200V　5A　ケーブル長 3m(標準)

A テーブル寸法　450mm×450mm　C テーブル寸法　600mm×600mm
B テーブル寸法　450mm×600mm　D テーブル寸法　450mm×600mm

・供試体つかみ具　KC−197

水槽内のコンクリート供試体の出し入れに使用します。

A φ100mm×200mm用
B φ125mm×250mm用
C φ150mm×300mm用

・圧縮供試体保護用ゴムキャップ　KC−199

A φ100mm×200mm用
B φ125mm×250mm用

・封缶養生プラスチックケース　KC−358

φ100mm×200mm用

・三角ストレートエッジ　KC−208

エッジ長さ300mm　硬鋼製焼入研磨品

・L型ストレートエッジ　KC−209

エッジ長さ300mm　硬鋼製

・平型ストレートエッジ　KC−210

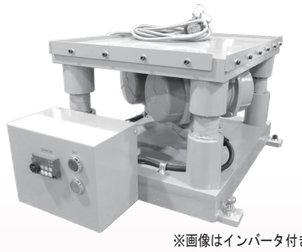
エッジ長さ300mm
A ステンレス製
B ベーク製

・キャッピングガラス　KC−211

1 100mm×200mm用 150mm×150mm× A 厚さ6mm B 厚さ10mm
2 125mm×250mm用 175mm×175mm× A 厚さ6mm B 厚さ10mm
3 150mm×300mm用 200mm×200mm× A 厚さ6mm B 厚さ10mm

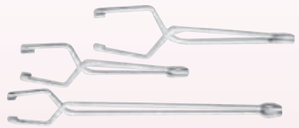
・キャッピングセル板　KC−212

1 100mm×200mm用 150mm×150mm× A 厚さ0.5mm B 厚さ1mm
2 125mm×250mm用 175mm×175mm× A 厚さ0.5mm B 厚さ1mm
3 150mm×300mm用 200mm×200mm× A 厚さ0.5mm B 厚さ1mm



※画像はインバータ付きです

KC−339 D テーブルバイブレーター



KC−197　供試体つかみ具

KC−199　圧縮供試体保護用ゴムキャップ

KC−358　封缶養生プラスチックケース

KC−208　三角ストレートエッジ

KC−209　L型ストレートエッジ

KC−210　平型ストレートエッジ

KC−211　キャッピングガラス

KC−212　キャッピングセル板

【平面度検査器】

保護ラバー付の格納箱に収納されています。
ダイヤルゲージ 1／1000　　ストローク　1mm

・圧縮型枠用　KC−201

A φ50mm×100mm用
B φ100mm×200mm用
D φ150mm×300mm用
E φ100mm×200mm　φ125mm×250mm　φ150mm×300mm 兼用

・曲げ型枠用　KC−202

A 100mm×100mm×400mm用
B 100mm×100mm×400mm・150mm×150mm×530mm 兼用

・圧縮供試体用キャッピング装置（硫黄キャッピング装置）　KC−203

コンクリートコア一養生中に損傷された供試体などに対して試験直前でもキャッピングがおこなえる装置です。硫黄と耐火粘土の粉末・フライアッシュ・岩石粉末など（混合割合、質量で3:1～6:1）との混合物で圧縮面の上、下面をキャッピングするものです。

A φ50mm×100mm用
B φ100mm×200mm用
C φ125mm×250mm用
D φ150mm×300mm用
E φ50mm×100mm　φ100mm×200mm 兼用
F φ100mm×200mm　φ12.50mm×250mm 兼用

上記寸法以外も制作致します。

・硫黄溶融装置　KC−204

溶解鍋および過熱器からなり、温度調整装置をそなえ、キャッピング剤を所定の温度に保つことができます。

〈仕様〉

ヒーター	AC 100V　1kW
温度調節器	50～200℃　ロバートショウ型
溶融鍋	容量約6ℓ
本体寸法	W60cm×D40cm×H25cm
設定温度	130～145℃

・硫黄　A 500g　B 25kg　KC−206

・フライアッシュ　25kg　KC−207

KC−201　平面度検査器（圧縮型枠用）

KC−202　平面度検査器（曲げ型枠用）

A　B　F

KC−203　圧縮供試体用キャッピング装置

KC−204　硫黄溶融装置

KC−206　A 硫黄

JIS A 1138 試験室におけるコンクリートの作り方

各種の試験を行うためのコンクリート試料の試験室における作り方について必要な器具です。

- ・はかり　電子天びん　ひょう量 21/2.1kg　最小 1/0.1g　KC−84
- ・ふるい　網ふるい 1.2mm　KC−213
- ・セメント貯蔵缶 5ℓ　KC−214

KC−214 セメント貯蔵缶

・強制練りミキサー　KC−215

硬練りコンクリート、軽量骨材など広範囲な混合比のコンクリートの混練りにすぐれた能力を発揮します。内張りが二重張りになっています。

〈仕様〉

	容量ℓ	回転数rpm	プレミアム効率データ	質量
A	60ℓ	48	AC200V 2.2kW	330kg
B	60ℓインバーター付	20〜75	AC200V 2.2kW	
C	100ℓ	33	AC200V 3.7kW	400kg
D	100ℓインバーター付	20〜75	AC200V 3.7kW	

ドラム内面は二重張りになっております。

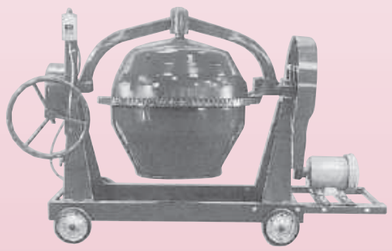
KC−215 強制練りミキサー

・可搬傾胴型ミキサー　KC−216

ドラム本体の底のアールを大きくし、重心を移動することによってバランスを良くしたためムダのない混練運転が行えます。

〈仕様〉

	容量ℓ	回転数rpm	プレミアム効率データ
A	2切 (55ℓ)	25	AC200V 0.75kW
B	2.5切 (70ℓ)	25	AC200V 0.75kW
C	3切 (83ℓ)	25	AC200V 1.5kW
D	3切インバーター付	4〜25	AC200V 1.5kW



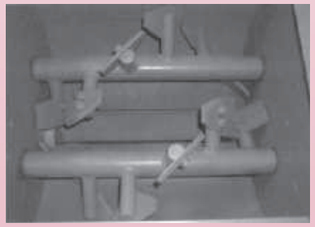
KC−216 可搬傾胴型ミキサー

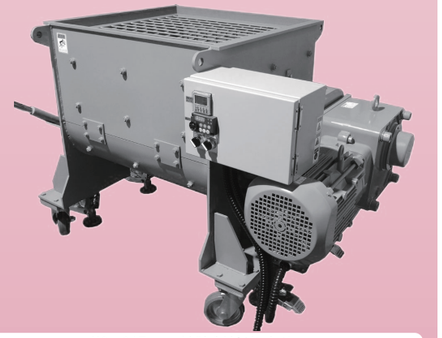
・二軸強制練りミキサー　KC−217

中空軸形ギヤモーターの採用により軸直結駆動のためローラーチェーン等は使用せず、チェーンの張り直し等の面倒なメンテナンスがいりません。又、二軸への動力伝達はギヤを採用することにより負荷状態での逆転運転を可能にしました。
定トルクモーターの採用により、低速での100%トルクで連続運転可能になりました。インバーターの採用により、低速から高速まで定トルク特性でご使用いただけます。(4rpm〜40rpmの範囲で定トルク特性40rpm〜60rpmは定出力特性になります。)
ハンマーロックの採用によりミキサーの固定が簡単になりました。(ダウンペダルを下まで踏み込み、車輪が浮き上がった位置で完全ロックの状態になります。)
高荷重用車輪の採用により、ミキサーの移動が簡単になりました。(一人での移動ができます。)

〈仕様〉

容量	60ℓ ※投入材料の容量は80%未満を推奨します
回転数	4〜60rpm
電動機	AC 200V 3.7kWプレミアム効率ギヤモーター
質量	550kg





KC−217 二軸強制練りミキサー

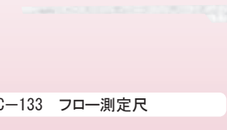
- ・ハンドスコップ　KC−166　KC−167
- ・手練りスコップ　KC−165
- ・練り板　KC−157　KC−158

JIS A 1150 コンクリートのスランプフロー試験方法

粗骨材の最大寸法40mm以下の、高強度、高流動、水中不分離性コンクリートなどのスランプフロー試験方法です。

- ・スランプコーン　KC−126　1
- ・突き棒　KC−126　2
- ・平板　KC−134
  取手2ヵ所　直径500mm　対角ケガキ線付
  - A 800mm×800mm×3.2mm 鉄製
  - B 800mm×800mm×3mm ステンレス製
  - C 900mm×900mm×3.2mm 鉄製
  - D 900mm×900mm×3mm ステンレス製
- ・フロー測定尺　最少目盛1mm　KC−133
  - A 450mm
  - B 500mm
  - C 600mm
  - D 900mm
- ・ストップウォッチ
- ・フロー測定スケール　KC−368
  持ち運び及び写真撮影に簡単便利です。
- ・万能スコップ　頭部外寸法 110mm×160mm　全長 280mm　ステレス製　KC−361

KC−134 平板



KC−133 フロー測定尺

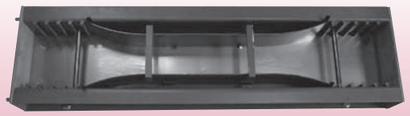
KC−368 フロー測定スケール

KC−361 万能スコップ

JIS A 1151 拘束されたコンクリートの乾燥収縮ひび割れ試験方法

外部拘束を行ったコンクリートの乾燥収縮ひび割れ発生日数を把握する試験方法です。

- ・拘束器具　KC−369



KC−369 拘束器具

JIS A 1803 コンクリート生産工程管理用試験方法ー粗骨材の表面水率試験方法

主としてコンクリートの生産工程管理のための粗骨材の表面水率試験方法です。

- ・試料容器(表面水率容器)　KC−218
  内径200mm×高さ200mm　ステンレス製
- ・はかり　電子天びん　ひょう量 6000g　最小 0.1g　KC−96
- ・フック　φ3mm×300mm　KC−95　2
- ・水槽　内径325mm×高さ350mm　オーバーフロー・コック 付　KC−95　3
- ・架台　巾500mm×長さ500mm×高さ900mm　KC−95　4

KC−218 表面水率容器

骨材に含まれる密度1.95g／㎤の液体に浮く粒子の試験方法

骨材に含まれる密度1.95g/㎤の液体に浮く粒子の試験方法です。

【細骨材の場合】

- ・はかり　電子天びん　ひょう量 1200g　最小 0.1g　KC−169
- ・ふるい　網ふるい　600μm　KC−222
- ・小型こし網　0.6mm(600μm)　KC−223
- ・ガラスビーカー　取手付 1000mℓ　KC−224

【粗骨材の場合】

- ・はかり　電子天びん　ひょう量 6000g　最小 0.1g　KC−96
- ・金網かご　網目 3mm×直径 20cm×高さ 20cm　KC−95　1
- ・容器(水槽)　内径　325mm×高さ350mm　KC−95　3
- ・小型こし網　2.5mm(2.36mm)　KC−225
- ・撹拌用さじ　ステンレス製　KC−226
- ・試験用溶液　密度1.95±0.02g／㎤　塩化亜鉛溶液(21～27℃時) 500mℓ　KC−227
- ・比重計　1.800～2.000　KC−311　7

KC−223　小型こし網

KC−225　小型こし網

KC−224　ガラスビーカー　取手付

KC−226　撹拌用さじ

JIS A 1144　フレッシュコンクリート中の水の塩化物イオン濃度試験方法

フレッシュコンクリートの塩化物含有量をもとめるために、コンクリート中の水の塩化物イオン濃度の分析方法です。
ここではフレッシュコンクリート若しくはモルタルのブリーディング水を試料ろ液として使用するための器具を紹介します。

- ・固練り搾り器　KC−335
  - 試料容器　ステンレス製
  - 内径80mm×高さ80mm
  - ろ紙　5C　90mm
  - 押し板

KC−335　固練り搾り器

JIS A 1145　骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(化学法)

練り混ぜ前の骨材又はフレッシュコンクリート中の骨材について、化学的な方法によって、試験溶液中のアルカリ濃度減少量及び溶解シリカ量を測定することによって、骨材のアルカリシリカ反応性を比較的敏速に判定する試験方法です。

- ・粉砕装置ジョークラッシャー　KC−228

〈仕様〉

	投入試料 最大(m/m)	粗砕粒度	(kg/h)	所要動力	回転数 (r.p.m)	電源
A	約30	約3m/m	約50	0.4kW	300～350	3φ200V
B	約65	約5m/m	約250	1.5kW	280～300	3φ200V

- ・微粉砕装置 ブラウン粉砕機　KC−229

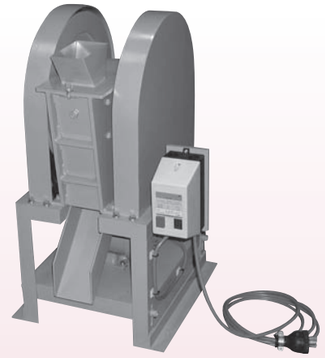
〈仕様〉

所要出力	0.4kW
粉砕処理量	約3kg/h
粉砕粒度	約5mm　塊 0.25mm
回転数	500～550rpm

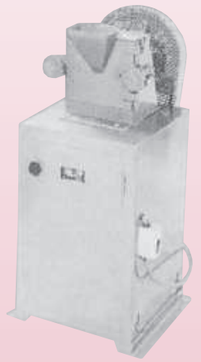
- ・ふるい　網ふるい 300μm 150μm　KC−230
- ・乾燥器　KC−99　KC−100
- ・はかり　電子天びん　ひょう量 200g　最小 10mg　KC−231
- ・反応容器　容量55mℓ　ステンレス製　KC−232
- ・恒温水槽　内寸500mm×400mm×350mm　70ℓ　KC−233

〈仕様〉

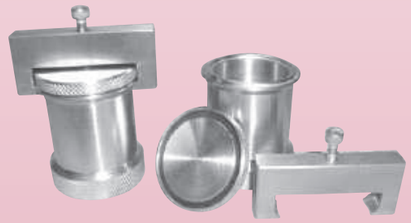
使用温度範囲	(室温+5℃)～80℃
温度調節精度	±0.07℃
温度分布精度	±0.1℃
常温最高温度到達時間	約 120　110　165　160　160min
内槽	ステンレス鋼SUS-304及びガラス
温度調節器	マイクロコンピューターによるPID制御
	(BK:定値式、BA:定値及びプログラム式)
センサー	白金側温抵抗体　Pt100(W センサ)
温度設定方式	デジタル設定
温度表示方式	デジタル表示
過昇防止器	マイクロコンピューターによるON･OFF制御
過昇防止器設定方式	デジタル設定
過昇防止器センサー	K熱電対(Wセンサー)
ヒーター	銅パイプヒーター(ニッケルメッキ)
	1.3　2.2　2.4　3.5　4.5kW
撹拌器	マグネットポンプ　6　30　30　60　60W
タイマー	1分-99時間59分-999時間50分
	デジタル設定 オートスタート、クイックオートストップ
プログラム機能	2パターン8セグメント又は
	1パターン16セグメント(BA型のみ)
安全装置	過電流漏電ブレーカー、自己診断機能
	(ヒーター断線、SSR短絡、自動過昇防止機能)、過昇防止器



KC−228　ジョークラッシャー



KC−229　ブラウン粉砕機

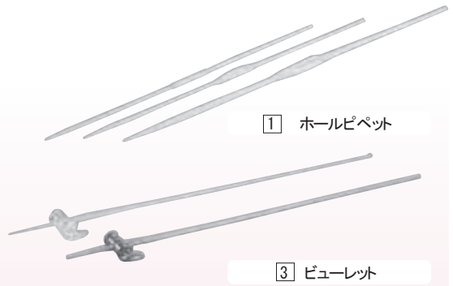


KC−232　反応容器

KC−233　恒温水槽

・分析用器具　KC−234

1	ホールピペット	5mℓ 10mℓ 20mℓ 25mℓ
2	ブフナー漏斗	直径 55mm ろ紙用
3	ビューレット	25mℓ
4	全量フラスコ	100mℓ 1ℓ
5	三角フラスコ	100mℓ
6	ビーカー	100mℓ 200mℓ
7	時計皿	直径 90mm
8	共栓付ポリエチレン製容器	50mℓ
9	ポリエチレン瓶	100mℓ 1ℓ
10	ポリエチレンメスシリンダー	10mℓ
11	白金皿	100mℓ
12	白金るつぼ	30mℓ
13	磁器るつぼ	30mℓ
14	デシケーター(ガラス製)	内径 210mm
15	吸引瓶	
16	手動式真空ポンプ	15mℓ/ストローク



1 ホールピペット

3 ビューレット

2 ブフナー漏斗

4 全量フラスコ

5 三角フラスコ

6 ビーカー

・試薬　KC−235

1mol/L水酸化ナトリウム溶液	500mℓ
0.05mol/L塩酸標準液	500mℓ
過塩素酸60%又は70%	特級 500mℓ
フェノールフタレイン	特級 25g
エタノール	特級 500mℓ
モリブデン酸アンモニウム	特級 500g
シュウ酸二水和物	特級 25g
二酸化けい素	99.9% 25g
炭酸ナトリウム(無水)	特級 500g

8 共栓付ポリエチレン製容器

9 ポリエチレン瓶

15 吸引瓶

16 手動式真空ポンプ

JIS A 1146　骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(モルタルバー法)

モルタルバーの長さ変化を測定することによって、骨材のアルカリシリカ反応性を判定する試験方法です。

・はかり　KC−52
電子天びん
ひょう量 2000g 最小 0.1g

・型枠　KC−181 A
40mm×40mm×160mm
三連 ゲージプラグ穴付

・長さ変化測定装置(コンパレーター)　KC−236
測長枠に供試体をはめ込みダイヤルゲージの目盛りを読取る構造になっています。
附属品 :標準尺 180mm(箱付)
ダイヤルゲージ 1/1000mm 5mm

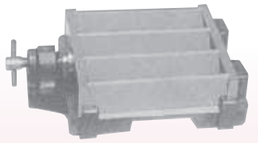
【モルタル製作用器具】

・練混ぜ機　KC−8

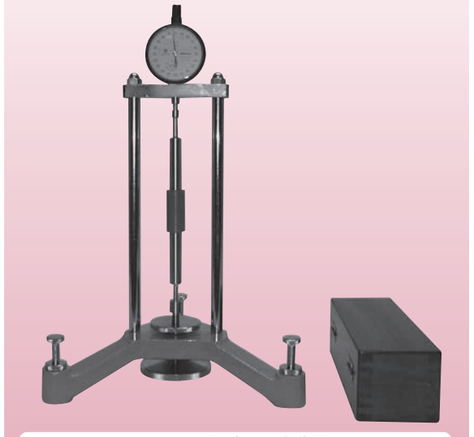
・鉢　KC−9

・さじ　KC−10

・ふるい　KC−237
網ふるい
4.75mm 2.36mm 1.18mm 600μm 300μm 150μm



KC−181 A 3連型枠(ゲージプラグ穴付)



KC−236 長さ変化測定装置

JIS A 5308 附属書E(規定)　軽量型枠

・底面と側面の直角度測定器　KC−239

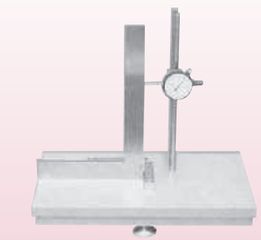
軽量型枠を用いて制作した供試体の直角度の測定装置です。
〈仕様〉

適用供試体	φ100mm×200mm φ125mm×250mm φ150mm×300mm
水平台	400mm×250mm アジャストボルト付
ダイヤルゲージスタンド	
ダイヤルゲージ	1/1000目盛 5mm ストローク
直角定規	300mm

・吸水膨張率測定器　KC−240

軽量型枠の注水3時間後の吸水膨張率を測定します。
〈仕様〉

適用供試体	φ100mm×200mm φ125mm×250mm φ150mm×300mm
水平台	400mm×250mm アジャストボルト付
ダイヤルゲージスタンド	
ダイヤルゲージ	1/1000目盛 5mm ストローク
ガラス板	200mm×200mm×6tmm



KC−239 底面と側面の直角度測定器

KC−240 吸水膨張率測定器

JIS A 6202 附属書1(規定) 膨張材のモルタルによる膨張性試験方法

コンクリート用膨張材のモルタルによる膨張性試験方法です。

・型枠　40mm×40mm×160mm　KC−14

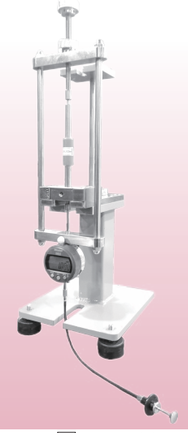
・突き棒　KC−245
硬質プラスチック13mm×30mm×長さ150mm

・拘束器具　KC−246
拘束棒　直径3.5(M 4×0.7)×全長158 端部 R2.5mm
拘束端板　39.5mm×39.5mm×厚さ5mm

・測長器　A ｱﾅﾛｸﾞ式　B ﾃﾞｼﾞﾀﾙ式　KC−247
〈仕様〉

測長架台	基調測定用スタンド付
測長枠	測長 158mm
ダイヤルゲージ	1/1000mm 1mm
標準器	全長158mm 座板付 両端 R2.5mm

KC−247 A 測長器(ｱﾅﾛｸﾞ式)


KC−247 B 測長器(ﾃﾞｼﾞﾀﾙ式)

JIS A 6202 附属書2(規定) 膨張コンクリートの拘束膨張及び収縮試験方法

一軸拘束状態における膨張コンクリートの膨張及び収縮試験方法です。

【A法　膨張だけを対象とした試験方法】

・型枠　100mm×100mm×400mm　KC−183　A

・拘束器具　KC−241
拘束棒と拘束端板は溶接一体で両端部ゲージプラグ埋込み
拘束棒　PC 鋼棒 11mm×360mm
拘束端板　99.5mm×99.5mm×厚さ19mm

・測長器　KC−242
〈仕様〉

測長架台	測長枠保持装置付
測長枠	測長 393.5mm
ダイヤルゲージ	1/1000mm 5mm
標準器	基準長 393.5mm(全長 398mm) 鋼製 座板付

【B法　膨張及び収縮を対象とした試験方法】

・型枠　100mm×100mm×400mm　KC−183　A

・突き棒　φ16mm×550mm　KC−83

・拘束器具　拘束棒と拘束端板はナットとゲージプラグで組み立て　KC−243

〈仕様〉

拘束棒	PC 鋼棒11mm×481mm
拘束端板	99.5mm×99.5mm×厚さ19mm

・測長器　KC−244
〈仕様〉

測長架台	測長枠保持装置付
測長枠	測長 515mm
ダイヤルゲージ	1/1000mm 5mm
標準器	基準長 515mm 鋼製座 板付

KC−241　A 法拘束器具

KC−243　B 法拘束器具

KC−244 測長器

JSCE−F 511 高流動コンクリートの充てん装置を用いた間げき通過性試験方法

充てん装置を用いて粗骨材の最大寸法25mm以下の高流動コンクリートの間げき通過性を試験する方法です。

・U形容器　KC−328
〈仕様〉

内寸	W280mm×D200mm×H680mm 底部R=140mm
附属品	流動障害 2種

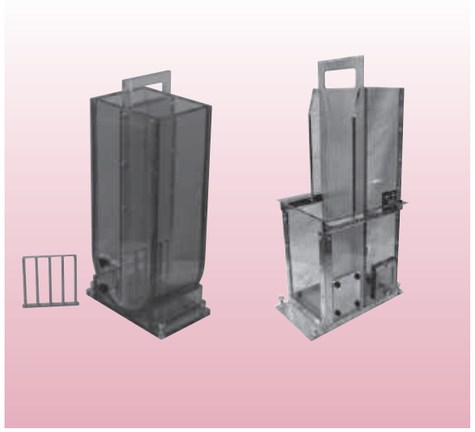
・ボックス形容器　KC−329
〈仕様〉

内寸	W280mm×D200mm×H680mm 底部平坦(ボックス形)
附属品	流動障害 2種

・ストレートエッジ　KC−210　A

・メジャー

・ストップウォッチ　KC−58



JSCE−F 512 高流動コンクリートの漏斗を用いた流下試験方法

・V型ロート試験装置　KC−135

高流動コンクリートの充填性を評価するため用いるスランプ試験を補足する為の試験装置です。

ステンレス製
1 吐出口 65mm×75mm
2 吐出口 75mm×75mm

KC−135 V型ロート試験装置

JSCE−F 514 高流動コンクリートのL形フロー試験方法

粗骨材の最大寸法25mm以下の高流動コンクリートの障害物を設けないL形フロー試験です。

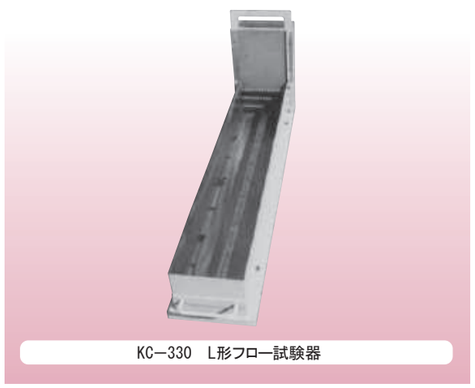
・L形フロー試験器　KC−330
〈仕様〉

Lフロー	最大1100mm
附属品	仕切りゲート

・ストレートエッジ　KC−210　A

・メジャー

・ストップウォッチ　KC−58


KC−330 L形フロー試験器

JIS A 1147 コンクリートの凝結時間試験方法

貫入針を用いてコンクリートの凝結時間を試験する方法です。

【貫入抵抗試験装置】

・デジタルプロクター貫入試験機 KC−373

〈仕様〉

測定	ロードセル式デジタル表示
能力	1200N　使用ロードセル
	非直線性±0.0166% R.C. ヒステリシス±0.0166% R.C.
表示器	ピークホールド機能付　1200N
	表示精度　±0.05%　of　F.S±1digit(23℃±5℃)
最小表示	1N
使用範囲	20N〜1200N
許容貫入力	1200N
許容過負荷	1500N
負荷機構	ギアとスプリングを介して貫入力を与える
表示器電源	単四アルカリ電池　2本　ローバッテリー表示付
	電池寿命 約1500時間
対象規格	JIS　A　1147
重量	約25kg
外観寸法	W350xD400xH670(最大突出部)
付属品	貫入針 100㎟　50㎟　25㎟　12.5㎟
	／容器:内径150mmX内高150mm　鉄製

・突き棒 KC−83

・ふるい　網ふるい　5mm KC−249

KC−373　デジタルプロクター

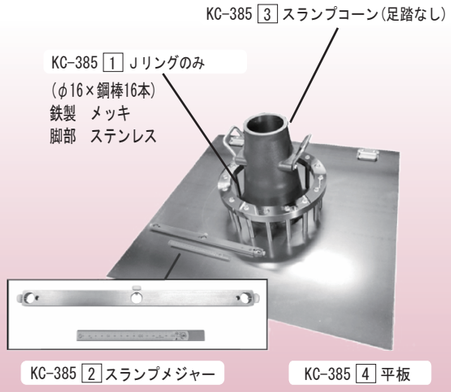
JIS A 1159 コンクリートのＪリングフロー試験方法

高流動コンクリートの流動時間・通過能力（間隙通過性）を調べるＪリングフロー試験に用いる器具のセットです。

・Ｊリングフロー試験機 KC−385

〈仕様(型番)〉

KC-385 1	Ｊリングのみ(φ16×鋼棒16本) 鉄製 メッキ　脚部 ステンレス
KC-385 2	スランプメジャー
KC-385 3	スランプコーン(脚踏無し)
KC-385 4	平板(刻線φ225、φ300、φ500)



KC-385　Ｊリングフロー試験機

JSCE-F　501 舗装用コンクリートの振動台式コンシステンシー試験方法

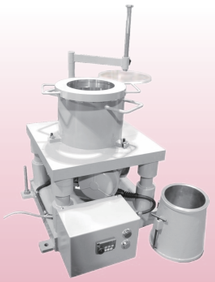
舗装用コンクリートのコンシステンシーを測る試験装置です。

・振動台式コンシステンシー試験機 KC−252

〈仕様〉

振動数	1500vpm
全振幅	約0.8mm
容器	内径240mm×高さ200mm　金属製
コーン	上端内径150mm×下端内径200mm×高さ227mm
円板	透明アクリル製　すべり棒付　全質量　約1kg
突き棒	直径16mm×長さ500mm 丸鋼先端半球

インバーター付



KC−252　振動台式コンシステンシー試験機

JSCE-F　502 加圧ブリーディング試験方法

粗骨材の最大寸法が80㎜以下のフレッシュコンリートの加圧ブリーディング試験方法で、コンクリートを加圧し脱水量の測定結果から、経過時間との関係より、脱水量曲線を求めます。

・加圧ブリーディング試験機 KC−253

A 粗骨材寸法40mm以下用

〈仕様〉

容器	内径125mm×深さ200mm　金属製
加圧ピストン	外径124.5mm×高さ100mm　Oリング付
金網保護板	外径129mm　50メッシュ
メスシリンダー	100mℓ

B 粗骨材寸法80mm以下用

〈仕様〉

容器	内径200mm×深さ240mm　金属製
加圧ピストン	外径199.5mm×高さ100mm　Oリング付
金網保護板	外径204mm　50メッシュ
メスシリンダー	100mℓ

試験室では圧縮試験機等を使用します。

・加圧ブリーディング試験機負荷装置付 KC−254

A 粗骨材寸法40mm以下用

〈仕様〉

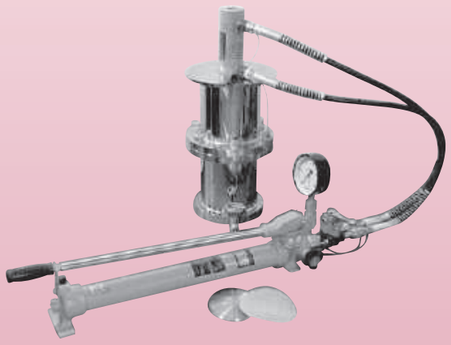
ジャッキ	能力 100kN
油圧ポンプ	圧力計 100kN
載荷枠	受け台　球座付

B 粗骨材寸法80mm以下用

〈仕様〉

ジャッキ	能力 200kN
油圧ポンプ	圧力計 200kN
載荷枠	受け台　球座付

KC−253　加圧ブリーディング試験機
（加圧ブリーディング試験機は別売り）



KC−254　加圧ブリーディング試験機負荷装置

JSCE-F 521 プレパックドコンクリートの注入モルタルの流動性試験方法(P漏斗による方法)

流下試験装置(P漏斗)を用いて行う注入モルタルの流動性試験装置です。また、粘着性の少ないペーストの流動性の測定にも使用されます。

・(Pロート)プレパクトフローコーン　KC-255-A

〈仕様〉

漏斗	上端内径178mm×下端内径13mm×漏斗部
	高さ192mm
	流出管 内径13mm×長さ38mm アルミ製
試料受け	ポリビーカー 2000mℓ
ポイントゲージ	漏斗容量 1725mℓ測定用
三脚	漏斗を支える架台

KC-255-A
(Pロート)
プレパクトフローコーン

従来品の三脚の一部分をネジで簡単に取り付け＆取り外し可能に、また試験中ストップウォッチを設置できる様に架台の一部をフック型に仕様変更しました。
試験前後はコンパクトにまとまり、工具ケース等に収納可能です。

・(Pロート)プレパクトフローコーン組立式ケース付き　KC-255-B

・(Pロート)プレパクトフローコーン組立式（架台のみ）　KC-255-Ba

・(Pロート)プレパクトフローコーン組立式（ケースのみ）　KC-255-Bb

・ストップウォッチ　KC-58

KC-255-B
(Pロート) プレパクト
フローコーン組立式ケース付き

KC-58 ストップウォッチ

JSCE-F 522 プレパックドコンクリートの注入モルタルのブリーディング率および膨張率試験方法

ポリエチレン袋とメスシリンダーを用いて注入モルタルのブリーディング率及び膨張率を測定する試験器具です。

・メスシリンダー　ガラス製　1000mℓ　20mℓ　KC-256

・ポリエチレン袋　φ50mm×長さ500mm　100枚　KC-257
(ブリーディング袋)

・ピペット　駒込ピペット　5mℓ　KC-258

・ゴム球　駒込用　5mℓ　KC-259

・ロート　ロート径80mm　足径11mm×足長45mm　KC-260

KC-257 ポリエチレン袋
(社団法人土木学会品)

KC-258 駒込ピペット

KC-259 ゴム球

KC-260 ロート

JSCE-F 531 PCグラウトの流動性試験方法

・JA漏斗　KC-262

〈仕様〉

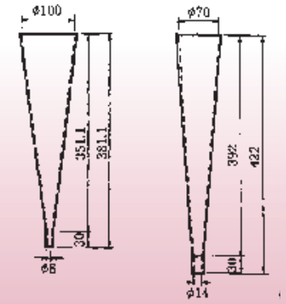
ロート	上端内径100mm×下端内径8mm×全高381.1mm
流出管部	内径8mm×長さ30mm
三脚	漏斗を支える架台
格納箱	

・JP漏斗　KC-331

〈仕様〉

ロート	上端内径70mm×下端内径14mm×全高422mm
三脚	漏斗を支える架台
格納箱	

・ストップウォッチ　KC-58



KC-262 JA漏斗　KC-331 JP漏斗

(社団法人土木学会品)

JSCE-F 533 PCグラウトのブリーディング率および膨張率試験方法(容器方法)

【ブリーディング率試験方法】

・容器　内径140mm×内高130mm(2Qマス)　KC-82 A

・その他の器具　(JIS A 1123)参照

●膨張率試験方法

拘束型枠とマイクロメーターを用いて上下方向の膨張率を測定する試験装置です。

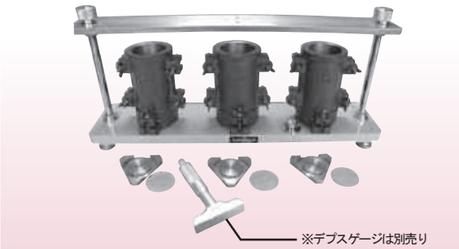
・膨張率試験装置　KC-263

〈仕様〉

1. 型枠固定台　3連　レベル調整ねじ付
2. おさえ金具　3ケ
3. プラスチック板　3ケ　直径40mm×厚さ1.5mm
4. 型枠　圧縮強度試験用型枠 50mm×100mm(3ヶ1組)

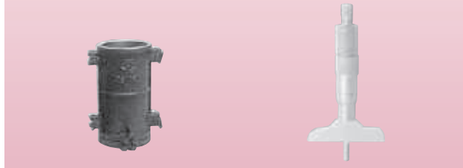
※デプスゲージは別売り

・マイクロメーター デプスゲージ　KC-265
測定範囲　0～50mm　最小0.01mm



※デプスゲージは別売り

KC-263 型枠固定台



KC-263-4 型枠　KC-265 デプスゲージ

JSCE-F 541 充てんモルタルの流動性試験方法

・J14漏斗　KC-261

〈仕様〉

ロート	上端内径70mm×下端内径14mm×全高392mm
三脚	漏斗を支える架台
格納箱	

KC-261 J14漏斗

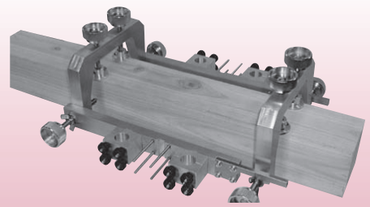
JSCE-G 521　プレパックドコンクリートの注入モルタルの圧縮強度試験方法

コンクリートの強度試験用供試体の作り方参照

JSCE-G 552　鋼繊維補強コンクリートの曲げ強度および曲げタフネス試験方法(案)

この規準は、3等分点荷重による鋼繊維補強コンクリート(以下、SFRCという)および吹付けSFRCの曲げ強度および曲げタフネス試験方法について規定する。

・たわみ測定装置　10cm×10cm×40cm用　KC−360



KC−360　たわみ測定装置

ASTM C360-55　まだ固まらないコンクリートの球貫入試験

この試験はASTM C 360-55　まだ固まらないコンクリート中への金属重錘の貫入深さを測定するための方法に関するものです。
ASTMの規定にもとづき製作されたもので半球形の底を有する円柱体ボールとハンドルおよびハンドルガイドからでき、ハンドル棒に目刻がしてあり貫入量の測定をします。

・ケリーボール　KC−391

〈仕様〉

ボールの重量	200kN
ハンドル径	・φ1/2インチ ・目盛付
目盛間隔	0〜5インチ(最小目盛1/4インチ)
支持脚の内法寸法	229ミリ(9インチ)

KC-391　ケリーボール

参　考　フローテーブルによるコンクリートのフロー試験方法

・測定用ノギス　長尺ノギス 500mm　最小読取0.05mm　KC−269

KC-269　測定用ノギス

コンクリート製品試験機(圧縮強度及び曲げ強度試験)

コンクリート製品の圧縮強度及び曲げ強度試験を行う試験機です。

プレキャスト無筋コンクリート製品　(JIS A 5371)
プレキャスト鉄筋コンクリート製品　(JIS A 5372)
プレキャストプレストレスコンクリート製品　(JIS A 5373)

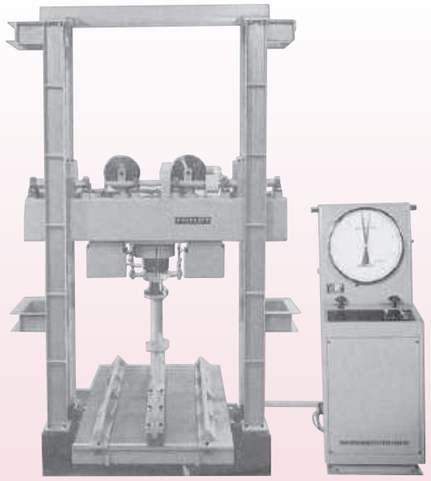
【アムスラー式製品曲げ試験機】

・能力200kN曲げ試験機　KC−271

コンクリート製品の比較的小さい製品を対象にした試験機です。

〈仕様〉

最大能力	200kN
切換能力	200kN　100kN　50kN
最小目盛	各能力の1/1000
支柱内側間隔	1300mm
上下曲げ治具間隔	0〜1200mm
定盤	1100mm×1100mm　又は　1100mm×2100mm
曲げ治具	φ30mm×長さ1100mm　又は　2100mm
ポンプ電動機	AC　200V　0.75kW
昇降電動機	AC　200V　0.75kW



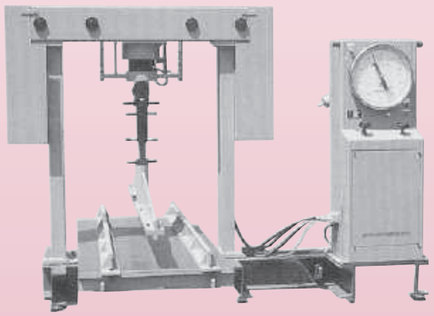
KC−271　能力200kN曲げ試験機

・能力200kN小型曲げ試験機　KC−272

道路用製品等比較的小さな製品を対象にしたクロスヘッド固定で小型の試験機です。上下の加圧板間はスクリューネジに依り手動で変える事が出来ます。本体が小さく出来ていますので試験室内のスペースが少なくてすみます。据付けも簡単に行えます。

〈仕様〉

最大能力	200kN
切換能力	200kN　100kN　50kN
最小目盛	各能力の1/500
支柱内側間隔	1000mm
上下曲げ治具間隔	0〜400mm
定盤	950mm×1100mm
曲げ治具	φ30mm×長さ1100mm
ポンプ電動機	AC　200V　0.75kW



KC−272　能力200kN小型曲げ試験機

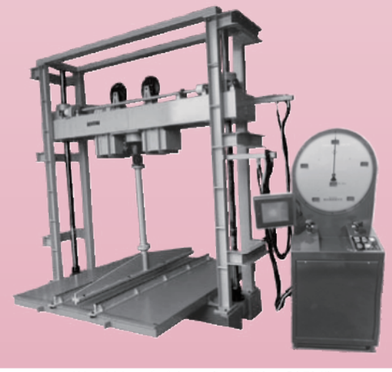
・デジタル式曲げ強度試験機　KC−380

圧力セルを使用したデジタル式動力計による曲げ強度試験機です。試験結果はタッチパネルとアナログ指針の両方で表示します。

〈仕様〉

	A	B
最大能力	200kN	500kN
切替能力	200kN　100kN　50kN	500kN　250kN　100kN
最小目盛	各能力の 1/1000	

※曲げ強度試験機本体の寸法については個別に対応いたしますのでお問い合わせください。



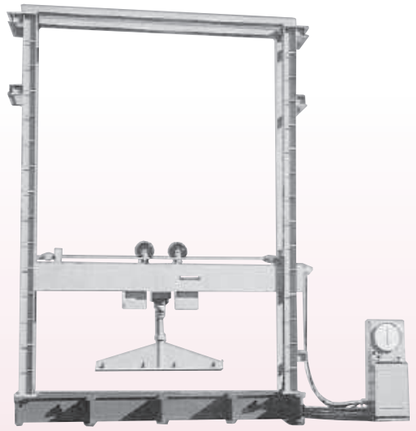
KC−380　デジタル式曲げ強度試験機

・能力500kN圧縮強度・曲げ強度試験機　KC−273

本機はコンクリート管及びボックスカルバート、ヒューム管等比較的大きい製品を対象にした試験機です。

〈仕様〉

最大能力	500kN
切換能力	500kN　250kN　100kN　50kN
最小目盛	各能力の1/1000
支柱内側間隔	4000mm
上下曲げ治具問隔	0〜4000mm
上部加圧盤	巾200mm×長さ2100mm
ボックスカルバート加圧盤	巾200mm×厚さ200mm×長さ500mm
ポンプ電動機	AC 200V　0.75kW　4P
昇降電動機	AC 200V　3.7kW　6P



KC−273　能力500kN曲げ試験機

・能力1000kN圧縮強度・曲げ強度試験機　KC−274

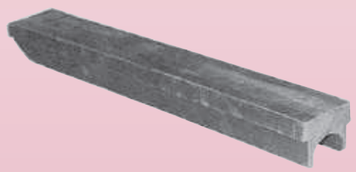
〈仕様〉

最大能力	1000kN
切換能力	1000kN　500kN　250kN　100kN
最小目盛	各能力の1/1000
支柱内側間隔	4000mm
上下曲げ治具間隔	0〜4500mm
上部加圧盤	巾200mm×長さ2100mm
曲げ治具	φ30mm×長さ2100mm
ボックスカルバート加圧盤	巾200mm×厚さ200mm×長さ500mm
ポンプ電動機	AC 200V　0.75kW　4P
昇降電動機	AC 200V　2.2kW　4P

・片面R型ゴム板（Rゴム）　KC−276

曲げ強度試験を行う時は、加圧板及び支持面にゴム板を挿入し、荷重が均等に分布されるようにしますが、曲げ治具がRの為作業が面倒です。この作業を簡素化する為ゴムの片面を曲げ治具のRに合わせ、ゴム板の落下を防ぎ又、切断しにくくしたものです。

巾50mm×長さ2100mm



KC−276　片面R型ゴム板（Rゴム）

・能力500kNコンクリート横型曲げ試験機　KC−275

コンクリート製品であるL形擁壁の曲げ試験を行う、横型曲げ試験機です。
動力計はアムスラーと同様に手動バルブでシリンダーピストンのストロークを操作しますが、目盛盤および荷重表示はデジタル式でタッチパネルを採用しています。

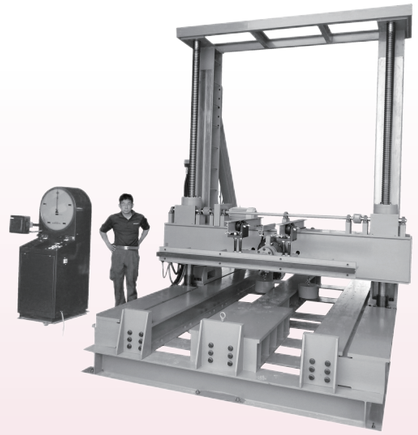
〈仕様〉

動力計

最大容量	500kN
最大圧縮高さ	500〜2550 mm
油圧シリンダーストローク	150 mm
クロスヘッド昇降モータ	2.2kW（三相、AC200V）
支柱内側間隔	2180 mm
加圧治具	幅 2100 mm

500kN横型曲げ試験機本体

油圧ポンプ	
油圧ポンプモータ	手動加圧、減圧バルブによる負荷、除荷、保持
試験力計の測定方式	圧力変換器　容量 30MPa
制御方法	
測定レンジ	4 レンジ（1/1, 1/2, 1/5, 1/10） タッチパネルでレンジ切替
試験力表示	A)アナログ式 大型目盛盤[最小目盛:1/1000] 指針分解機能 5000 パルス/FS
	B)デジタル式 タッチパネル表示 表示単位:kN
試験力校正	キャリブレーション機能付
指針チェック機能	アナログ指針校正
試験力表示精度	指針値の±1%以内(JIS1 級)
試験条件設定および表示	タッチパネル
試験結果	タッチパネル
試験結果保存	各試験モードの過去 21 回分の試験条件及び結果の記憶
オーバーロード	測定レンジの 105%で油圧ポンプ停止



KC-275　500kNコンクリート横型曲げ試験機

JIS A 1408 建築用ボード類の曲げ及び衝撃試験方法

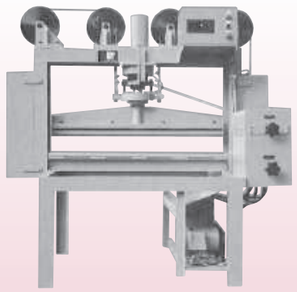
建築用ボード類の曲げ試験方法及び衝撃試験方法についての規定。

・建築用ボード類の曲げ試験機 KC−277

試験体寸法　1号　1200㎜×1000㎜
2号　700㎜×600㎜
3号　500㎜×400㎜
4号　300㎜×250㎜
5号　200㎜×150㎜

〈仕様〉

能力	5kN
荷重表示	デジタル表示　4 桁
最小表示	1N
ロードセル	5kN
載荷棒支持台間隔	0〜100㎜
上部載荷棒	R25㎜　長さ1010㎜
下部支持台	R5㎜　長さ1010㎜
	巾40㎜×厚さ10㎜×長さ1010㎜
外寸法	巾1500㎜×奥行き1000㎜×高さ1500㎜



KC−277　建築用ボード類の曲げ試験機

・建築用ボード類の衝撃試験機 KC−278

試験体寸法　4号　400㎜×300㎜

〈仕様〉

砂上全面支持装置	塩ビ製　内寸 680㎜×580㎜
おもり	球状おもり(鋼球)2"
落下装置	レバー式マグネット及びスタンド

KC−278　建築用ボード類の衝撃試験機

JIS A 5701 ガラス繊維強化ポリエステル波板

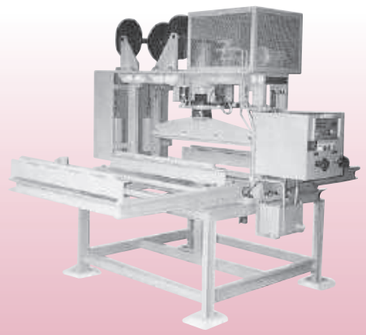
JIS A 5702 硬質塩化ビニル波板

繊維板

・能力10kNスレート試験機 KC−279

〈仕様〉

最大能力	10kN　デジタル表示
切換能力	10kN　5kN　2.5kN
最小表示	1N
ロードセル	10kN
支柱内側間隔	1200㎜
曲げ治具間隔	300〜800㎜
上部曲げ治具	φ30㎜×1010㎜　1 本
下部曲げ治具	φ30㎜×1010㎜　3 本
ポンプ電動機	AC 200V　0.75kW



KC−279　能力10kNスレート試験機

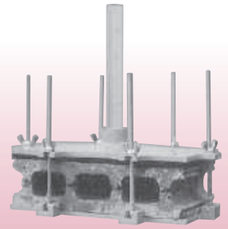
JIS A 5406 建築用コンクリートブロック

・透水試験装置 KC−280

建築物に用いられる空洞コンクリートブロックの内、長さ400㎜×高さ200㎜(390㎜×190㎜)のブロックの透水試験装置です。

〈仕様〉

シリンダー(透水円筒)	内径25㎜×高さ250㎜ 目盛付
上蓋及び下蓋	アルミ製　パッキン付



KC−280　透水器

JIS A 5371 プレキャスト無筋コンクリート製品

インターロッキングブロックの透水試験装置です。

・インターロッキングブロック透水試験装置 KC−344

〈仕様〉

鋼製枠	100㎜×200㎜用　300㎜×300㎜用
ゴム枠	200㎜×100㎜×60t　300㎜×300㎜×60t
水槽	
メスシリンダー	200cc

KC−344　インターロッキングブロック透水試験装置

・ポーラスコンクリートの透水試験装置 KC−359

〈仕様〉

カラー	
モールド	内径100㎜×200㎜
底板	
越流水槽	φ260㎜×高さ270㎜

KC−359　ポーラスコンクリートの透水試験装置

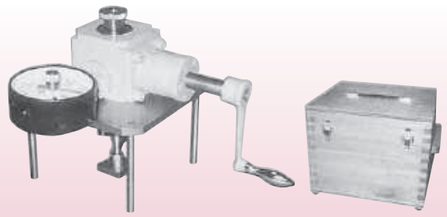
JIS A 5536 床仕上げ材用接着剤

仕上塗材を使用した製品の初期強度を測定する事を目的とした試験機で、使用ディスクにより支柱内側間隔が異なります。

・接着力試験機 KC−281

〈仕様〉

最大能力	5000N 又は 3000N
最小目盛	50N
支柱内側間隔	A 60㎜ B 150㎜
引張治具間隔	30㎜
ラムストローク	15㎜
附属品	格納箱・ディスク1枚付



KC−281　接着力試験機　　格納箱

・ディスク　サイズ　40㎜×40㎜×10㎜ KC−348

・ドクターハンマー KC−282

タイル・モルタル浮き調査用で落下防止用コードが附属されています。

KC−282　ドクターハンマー

JIS A 5758 建築用シーリング材

・耐久性試験用繰り返し試験機（目地幅の拡大・縮小） KC−283

〈仕様〉

試験体	巾12mm×厚さ12mm×長さ50mm
繰り返し速度	0〜11回/分
拡大・縮小	±3.6mm　ストローク
	設定治具取替により変更可能
繰り返し数	2000回　プリセット付積算カウンターにより自動停止

KC−283　耐久性試験用繰り返し試験機

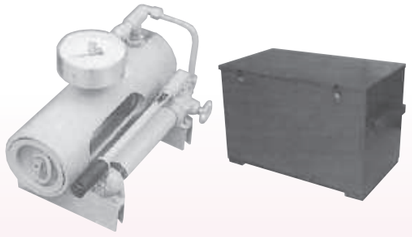
簡易圧縮試験機・引張試験機

・ポータブルテスター KC−284

携帯型の圧縮試験器で、10cm×20cm以下の供試体の試験を現場で行う事を目的とした試験機です。格納箱が附属されております。

〈仕様〉

能力	500kN
荷重計	500kN　最小目盛 5kN
供試体	A 100mm×200mm
ラムストローク	25mm
重量	約31kg（100mm×200mm用）



KC−284　ポータブルテスター

・デジタルポータブルテスター KC−376

〈仕様〉

測定	油圧センサー式デジタル表示
能力	500kN
供試体	100mmX200mm用
ラムストローク	25mm
表示器	ピークホールド機能付　500.0kN　表示精度　±0.05%
最小表示	0.1kN
使用範囲	100kN〜500kN
オプション（別売）	50mmX100mm　供試体用治具
重量	約31kg

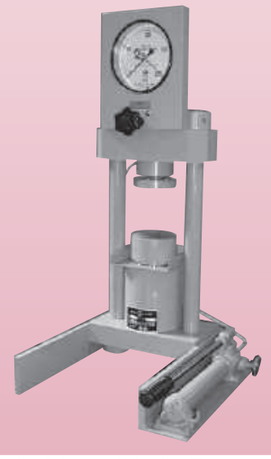
KC−376　デジタルポータブルテスター

・能力200kN簡易圧縮試験機 KC−356

50mm×100mm専用の簡易の圧縮試験機です。

〈仕様〉

最大能力	200kN　最小目盛 2.5kN
上下圧縮盤間隔	110mm
上下圧縮盤	φ100mm



KC−356　能力200kN簡易圧縮試験機

・能力1000kN手動圧縮試験機 KC−285

曲げ試験装置取り付け可能。船の上や電源のない山中などで使用する事を目的とした搬送が比較的簡単な圧縮試験機です。

〈仕様〉

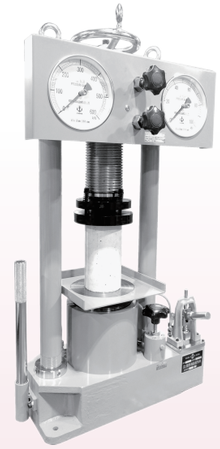
最大能力	1000kN
荷重計	1000kN　最小目盛 10kN
	100kN　最小目盛 1kN
支柱内側間隔	250mm
上下圧縮盤間隔	370mm
上部圧縮加圧盤	φ225mm
下部圧縮加圧盤	φ220mm（刻線 φ100mm φ125mm φ150mm φ200mm）

・能力600kN手動圧縮試験機 KC−286

〈仕様〉

最大能力	600kN
荷重計	600kN　最小目盛 5kN
	100kN　最小目盛 1kN
支柱内側間隔	250mm
上下圧縮盤間隔	350mm
上部圧縮加圧盤	φ158mm
下部圧縮加圧盤	φ175mm（刻線 φ50mm φ100mm φ125mm φ150mm）

曲げ試験装置取り付け可能



KC−286　能力600kN圧縮試験機

・能力400kN（200kN）手動圧縮試験機 KC−287

〈仕様〉

最大能力	400kN（200kN）
荷重計	400kN（200kN）　最小目盛 5kN （2kN）
	50kN （20kN）　最小目盛 500N（200N）
支柱内側間隔	200mm
上下圧縮盤間隔	220mm
上下圧縮盤	φ160mm　刻線φ50mm　φ100mm

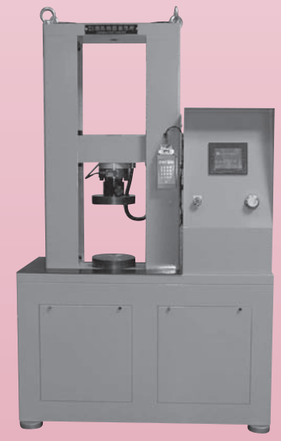
KC−287　能力400kN（200kN）手動圧縮試験機

・ガラス繊維引張試験機 KC−288

ガラス繊維を使用した袋等の繊維材料の引張試験機です。

〈仕様〉

能力	5000N
切換能力	5000N　2500N　1000N　500N
表示	デジタル　4桁
チャック間隔	50〜250mm
チャックコマ	巾35mm×長さ60mm
試料	巾30mm×長さ0〜3mm
試料締め付け力（エアーチャック）	0〜500kpa（エアー圧力　0〜500kpa）
引張速度	2〜15mm/min



KC−288　ガラス繊維引張試験機

・精密万能試験機 KC−357

〈仕様〉

最大能力	100kN
測定範囲	200N〜1 00kN
負荷方式	精密ボールねじ駆動ひずみ制御方式
クロスヘッド速度範囲	0.1〜300mm/min
支柱内側間隔	450mm
クロスヘッドテーブル間隔	最大1000mm
（引っ張りストローク）	（600mm）

KC−357　精密万能試験機

・能力40kN簡易圧縮試験機　KC−363

〈仕様〉

最大能力	40kN
切換レンジ	40kN　20kN　10kN
最小表示	0.01kN
上下加圧盤	φ105mm
上下加圧盤間隔	0〜110mm
ラムスローク	120mm

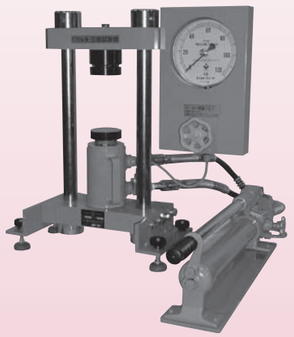
KC−363　能力40kN簡易圧縮試験機

・能力100kN手動式圧縮試験機　KC−364

作業現場へ持ち運びできるよう本体とポンプが分離します。

〈仕様〉

最大能力	100kN
荷重計	100kN　最小目盛1kN
ラムストローク	70mm
圧縮盤間隔	210mm
上下圧縮盤	φ105mm　刻線 φ100mm
手動ポンプ	移動しやすくするため、分離機で高圧ホースは
	カプラー式になっています。



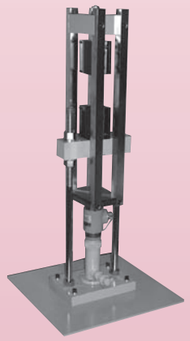
KC−364　能力100kN手動式圧縮試験機

・能力50kN簡易引張試験装置　KC−365

手動ポンプで簡易に引張試験が行なうことができます。

〈仕様〉

最大能力	50kN
デジタル表示	50.00kN
最小表示	10N
試料	厚さ5〜10mm　幅20〜50mm
チャック間隔	0〜200mm
ラムストローク	50mm
手動ポンプ	分離式手動油圧ポンプ



KC−365　能力50kN引張試験装置

・能力100kN電動油圧式圧縮試験機　KC−366

油圧コントロールバルブを使用することにより、ほぼ一定負荷速度で試験を行なうことが出来ます。

JIS B 7721　1等級相当

〈仕様〉

最大能力	100kN
デジタル表示	100.00kN
最小表示	10N
上下圧縮盤間隔	220mm
ラムストローク	50mm
安全カバー	前面のみ透明アクリル板
電動機	AC100V　0.4kN

能力200kNも製作出来ます。

KC−366　能力100kN電動油圧式圧縮試験機

その他

・カンタブ　KC−292

コンクリート中の練り水に含まれる塩化物量を測定するものです。塩素イオンが存在すると茶褐色の試薬が白色に変化することを利用しています。

A 低濃度品　測定範囲0.003〜0.05%

B 標準品　測定範囲0.05〜0.5%

1箱3本入り12パックです。大箱もあります。

KC−292　カンタブ

・透視度計　シリンダー目盛　300mm　KC−293

KC−293　透視度計

・pH試験紙ロールタイプ　KC−294

測定範囲　0.0〜14.0pH（全域）

KC−294　pH試験紙

・R限界ゲージ　KC−362

二次製品の内側・外側のRの測定に使用します。
注文時R寸法をご指定してください。

KC−362　R限界ゲージ(内側用)

・パックテスト　六価クロム　KC−355

・電子式小型記録計　KC−302

〈仕様〉

入力	測温抵抗体
記録紙	巾100mm
温度範囲	0〜50℃　0〜100℃　0〜200℃　ご指定下さい
記録方式	1ペン式
打点数	センサー2m　A 1点　B 2点　C 3点　D 6点

・TPシール　100シート入（1シート18枚）　KC−341

KC−302 電子式小型記録計

KC-341　ＴＰシール

【クラックスケール】

製品等のクラックの測定に使用します。

・スケールルーペ　KC−308

〈仕様〉

拡大率	10倍
視野	32mm
有効径	20mm
自重	74g
寸法	φ46mm×44mm

KC−355　パックテスト 六価クロム

KC−308　スケールルーペ

・測定顕微鏡　KC−309

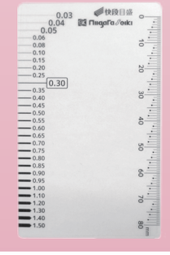
〈仕様〉

拡大率	20倍
最小目盛	1/10mm
視野	7.2mmφ
総重量	307g
寸法	63φ×172mm

・クラックスケール　KC−310

測定範囲　0.03〜1.50mm

KC−309　測定顕微鏡



KC−310 クラックスケール

【コンクリートテストハンマー】
施工コンクリートの非破壊式強度試験機です。

・NR型テストハンマー　KC−305

〈仕様〉

記録装置	反発度を自動的に記録
衝撃エネルギー	0.225mkg
強度測定範囲	150〜600kg/㎠
自重	1.4kg

ケース付

・N型テストハンマー　KC−306

〈仕様〉

衝撃エネルギー	0.225mkg
強度測定範囲	150〜600kg/㎠
自重	1.0kg

ケース付

・テストアンビル　KC−307

テストハンマーの精度の検定、補正に使用します。
〈仕様〉

硬度	HRC　60±2
材質	特殊合金鋼
自重	16.4kg
寸法	φ146mm×227mm

【比重計】

・標準比重計7本組　KC−311

〈仕様〉

全長	約300mm
最小目盛	0.002　15/4℃
ケース	195mm×335mm×7mm
重量	0.8g

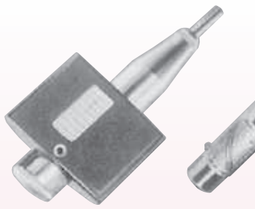
	目盛範囲		目盛範囲
1	0.700〜0.850	5	1.400〜1.600
2	0.850〜1.000	6	1.600〜1.800
3	1.000〜1.200	7	1.800〜2.000
4	1.200〜1.400		

・重ボーメ(0〜72)　KC−312

重液用　目盛範囲　1.00〜2.00

・軽ボーメ(72〜10)　KC−313

軽液用　目盛範囲　0.70〜1.00



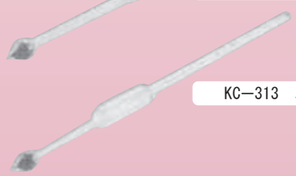
KC−305 NR型テストハンマー

KC−306 N型テストハンマー

KC−307　テストアンビル
（テストハンマーは別売り）

KC−311 標準比重計7本組

KC−312　重ボーメ



KC−313　軽ボーメ

JIS A 5208／JIS A 5402　粘土がわら及びプレスセメントがわら

・かわら曲げ試験機　KC−314

〈仕様〉

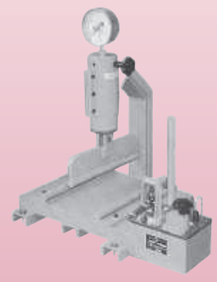
最大能力	5000N デジタル表示
ロードセル	5000N
最小表示	1N
支柱内側間隔	450mm×450mm
上部曲げ治具	φ30mm×L450mm 1本
下部曲げ治具	φ30mm×L450mm 2本
下部曲げ治具間隔	200〜350mm（50mmピッチ）
ラムストローク	100mm
負荷電動機	AC200V 0.2kW

・手動式かわら曲げ試験機　KC−315

〈仕様〉

	A	B
最大能力	2000N	3000N
最小表示	20N	30N
上部曲げ治具	φ30mm×L380mm	1本
下部曲げ治具	φ30mm×L380mm	2本
下部曲げ治具間隔	200mm	
ラムストローク	100mm	
油圧ポンプ	手動	

KC−314　かわら曲げ試験機



KC−315　手動式かわら曲げ試験機

NEXCO試験法　733　中流動覆工コンクリートの加振変形および充填性試験方法

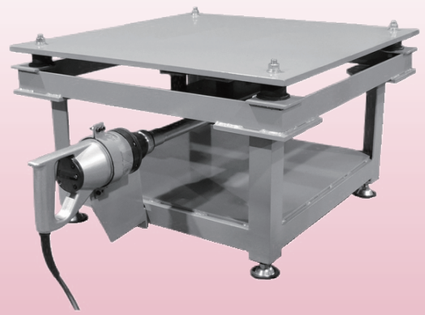
・加振変形試験機　NEXCO型　KC−370

NEXCO 試験法733 「中流動覆工コンクリートの加振変形および充填性試験方法」を実施する為の試験機です。
コンクリートの流動性および分離抵抗性を試験する方法、および障害物を設けないU 型充填性を試験する時に用います。
本試験機は、粗骨材最大寸法が25mm以下の中流動履工コンクリートにおけるスランプ試験後のスランプフローを棒状バイブレーターにより加振し、コンクリートの流動性および分離抵抗を試験するものです。

※東・中・西日本高速道路株式会社トンネル施工管理要領「中流動覆工コンクリートの加振変形および充填性試験方法(JHS 733-2008)」準拠。

〈仕様〉

準拠規格	NEXCO試験法 733
棒状バイブレーター	・振動数：220〜250Hz ・振動部：φ32mm ・電　源：AC100V280W
機械寸法	W 850 × D 700 × H 450 ～ 510 mm （振動板700×700 mm）
機械重量	110kg



KC−370　加振変形試験機　NEXCO型